

事業報告書

令和7年度

施設名 本牧地区センター

指定管理者 株式会社 清光社

1 施設管理に関する基本方針

事業計画	事業報告
(1)施設の管理運営について ① 基本理念について ② 予算の執行について ③ サービスのあり方について	(1)施設の管理運営について ① 基本理念について ② 予算の執行について ③ サービスのあり方について
(1) 施設の管理運営について ① 基本理念について 当社は、市や区のパートナーの指定管理者として、「横浜市地区センター条例」の設置目的や「中川区政運営方針(令和6年度版)」等の関連施策を理解し、施設機能を十分活用し、区民のニーズにこたえられるよう、地区センターの設置目的と区政運営方針への貢献に向けた運営を行います。 地区センターは「住民の福祉を増進する施設」「住民の利用に供するための施設」であり「住民サービスを行うための主要な手段」であることを念頭に置いて、公平公正な運営を軸とし、清潔感のある施設維持、気持ちのよい応対、多様なニーズに対応した自主事業の実施等により、誰もが使いやすいセンターの実現を目指します。 ② 予算の執行について 物価高騰を踏まえ、経常経費の支出増を織り込んだうえで、それを吸収すべくコスト削減に取り組みます。併せて月次で利用料収入を把握し、収入と支出の予算乖離状況を管理し、柔軟に対策を実施していきます。また、利用者サービス向上につながる経費に関しては利用者ニーズや対応の緊急性など総合的に検討し優先順位を決めながら適切な費用をかけるようにいたします。 ③ サービスのあり方について リーズナブルな利用料金でご利用いただくために、多数の方で施設利用していただくための基本原則である「原状復帰」作業を担っていただくこと、公平公正な利用ルールを順守していただくことが必須と考えております。その上で安心して気持ちよく施設を利用していただくために私たちは館内の清掃をしっかり行い、危険防止対応を図り、笑顔での応対に努め、ご利用者の満足度が高まるように注力いたします。	(1) 施設の管理運営について ① 基本理念について 基本理念をはじめとする会社としての理念・活動方針を利用者にも確認していただくよう掲示し、地域の皆さまの交流・活動の場としてより一層ご利用いただき、地域に根ざした施設運営になるよう、努力して参りました。 ② 予算の執行について 令和7年度は、利用団体の増加や部屋稼働率の改善などを実現した結果、部屋利用料金収入は前年度を上回る(103.4%)ことができました。 支出面では、老朽化対応が一番の課題であり、予防保全や自前補修による修繕費の縮減に努めました。一方、体育室の空調機やバスケットゴールモーター、照明スイッチ、中会議室の扉やカーテンの不具合など利用者にご不便をおかけするものについては優先度をつけてスピーディに対応しました。支出合計は前年度並み(100.6%)に抑えました。 ③ サービスのあり方について インターネット予約システムを導入して約3年経過し、令和7年度のインターネット予約率(特別優先と体験利用を除く)は 87%(残り 13%は、代行入力 3%と当日利用 10%)と定着してきました。一方で、無断キャンセルなどの課題も明らかになり、今年度は支払い期限の変更やリマインドメール、ルール違反の場合の注意勧告など、公平性の観点から利用者には是正を勧めてきました。 また、当館としてサービス提供の根幹は、職員・スタッフの総合力と考えており、毎月休館日に休館日研修を行い、接遇、人権、個人情報管理、多文化共生、消防訓練、救命救助、シニア理解、子ども理解、障がい者理解、備品取扱い等に取り組みました。 マーケティングにおける「真実の瞬間」において利用者には「安心安全に気持ちよくご利用いただける」地区センターを目指していきたいと考えています。

1 施設管理に関する基本方針

(2)施設の管理運営に対するニーズ等の把握について ① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方 ② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携	(2)施設の管理運営に対するニーズ等の把握について ① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方 ② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携
(2)施設の管理運営に対するニーズ等の把握について ① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方 当センターのある本牧・根岸地区は、高齢者が増加（高齢化率 23.5%）、75 歳以上の単身世帯数が区内で一番多く、子どもの数は減少中ながら、区内他地区に比べ 14 歳以下の比率は一番高いこと、三溪園や本牧山頂公園、横浜市八聖殿郷土資料館など歴史・文化的な資源や緑の拠点に恵まれているという特性があります。地域ニーズの認識としては、本牧エリアの財産である緑、歴史イベントを通して、地域コミュニティの醸成や年少人口比率が比較的高いことから子どもたちが安全で安心して活動できる居場所づくりが求められていると考えています。私たちは地域の諸団体や施設と連携したイベントや事業を展開し、幅広い世代の参加と交流を促す活動に取り組みます。 よりきめ細かな利用者ニーズは、年2回「利用者アンケート」を実施する他、地域連絡会、利用者会議を開催し直接ご意見をいただく場を設けており、その把握に努めております。いただいたご意見ご要望につきましては、当方の回答も合わせてホームページに公表し、しっかりと施設運営に活かす姿勢を表明いたします。 ② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携 併設の中図書館、オリブ工房とは月次で館長会議を開催し、情報交流と連携に努めております。 また地域の団体とは、例えば「本牧・根岸地区まちづくりの会」主催の区内小中学校の吹奏楽部、市民の吹奏楽団によるスプリングコンサート、本牧山頂公園との連携によるイベント「焼き芋焼けた」、八聖殿館長による歴史講話などを開催しており、引き続き諸団体との連携により発表の場や地域の自然や歴史を知る機会の提供に努めて参ります。	(2)施設の管理運営に対するニーズ等の把握について ① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方 令和7年度は、大型イベントとしては前年に引き続き11月の「センターまつり」、12月の「ウィンターコンサート」、2月の「スプリングコンサート」を開催し多様な世代の皆さまに多数ご来館いただき、楽しい憩いの場を提供することができました。 プレイルームが令和6年4月の子育て相談「ぷっくりんこ」の再開、11月のリニューアルにより、幼児の利用者が大幅に増え（R6・R7は、R5の154%・162%）、子育て支援を推進することができました。 また、本牧地区16施設による「ぶらりHONMOKUスタンプラリー」を継続開催し、地域施設連携による地域活性化にも取り組みました。 横浜市みどりアップ計画を踏まえ、本牧山頂公園との連携による地元の自然とのふれあい事業や横浜市の市民の森を散策する「大人の遠足」などのイベントにより幅広い世代に参加いただきました。 利用者アンケートでは、イベント・講座・備品などのご要望もいただいております、事業に活かしていきたいと思っております。 ② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携 中図書館、オリブ工房とは毎月館長会議を行っており、施設管理面での連携を行っています。 本牧山頂公園、八聖殿とは、森を活かした講座や八聖殿館長による歴史講座を実施し、本牧の自然と歴史に親しむ機会を提供しました。 地元自治会等とは、本牧根岸まちづくりの会による「スプリングコンサート」の開催を実施。また、「新本牧地区元気づくり推進協議会」への参加や大鳥中学校の生徒会ボランティア活動への協力、本牧小学校生徒のコッペパン販売（総合的学習の成果発表）の場の提供など、様々な交流を図って参りました。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について ① サービス提供に関する基本的な考え方 ② 施設の利用に関する取扱いについて ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて	(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について ① サービス提供に関する基本的な考え方 ② 施設の利用に関する取扱いについて ④ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて
(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について ① サービス提供に関する基本的な考え方 「地区センター利用促進ガイドライン」の準拠及び利用者様の視点を踏まえて、的確なサービスの提供に努めるとともに、利用者目線での業務運営により、利用者様の利便性、施設の機能性の向上を図ります。 ② 施設の利用に関する取扱いについて 地区センター業務全体を利用者の視点に立って分析し、「公平公正の観点」及び「人権への配慮」等の複数の事象を考慮して、事業の適正化を図ります。優先枠や減免については、条例・規則・利用要綱に則り、運用いたします。対象とならない申請は、ルールとその意義を十分に説明し理解を求めます。また、営利目的、設置目的に反する利用については、的確な説明を行い、理解をしていただいた上で利用の制限を行います。 ④ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について 誰もが気軽に相談しやすく、高齢者や障がい者が安心して利用していただくために、職員・スタッフの社内外講習・資格取得支援・多様な施設間交流講習に積極的に参加し、サービス向上に努めます。 また、地域住民のニーズに対応した自主事業を企画・実施することにより、新たな仲間づくりや交流を促します。 ⑤ ご意見、苦情及び情報公開の取り扱いについて 利用者のご意見・ご要望を多方面で受け取り、改善・反映します。利用者ニーズを正確に把握するために、様々な場所・時間そして人から数多くのご要望をお聞きし、収集した情報を分析・評価・検討することにより、実現の可能性を模索し、具現化していきます。 情報公開については、横浜市情報公開制度に即した「本牧地区センター個人情報保護マニュアル」を作成し、広く情報公開を行います。また、情報開示請求があった場合には、横浜市の情報公開規程に則り、「本人・代理人確認」、「開示等受付報告書」による受付、「要求事項への可否審査」等を確実に実施し、個人情報の取り扱いを厳重に行います。なお、利用案内・利用要綱・事業計画・事業報告書等は、地区センター窓口、ホームページ等で、常時、閲覧が可能な状態にします。	(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について ① サービス提供に関する基本的な考え方 利用者数や稼働率につき毎月利用層別、部屋別、時間帯別等で把握し、トレンドや変化を把握しております。最近のトピックスとしては、プレイルームのぷっくりんこ再開・リニューアル効果や工芸室における楽器個人練習による稼働率増、中スポ再開や優先団体制度廃止のインパクトなどが挙げられます。 また、コロナ後の部屋利用の傾向として、個人利用や家族・友人などとの少人数利用が増えています。こうしたトレンドもサービス提供に活かして参ります。 ② 施設の利用に関する取扱いについて 公平公正の観点から、営利目的や複数団体ながら同一団体実態が判明した際は、その団体に利用ルールをご理解いただき是正していただきました。また、無断キャンセルについても前述したように、是正を図っています。 外国籍の方のマナー問題が重なり、個別是正に加え、ルールの事前説明や外国語掲示のあり方について検討を開始しました。問題マナーは、プレイルームで大きな音で曲を流したり、大きな声で通話する。体育室で室内履きの着用を注意してもルールが掲示されていないと言い張る（実は掲示されている）、団体登録にないメンバーの多数参加などでした。 ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について 新たに団体登録を申請される場合に様々な相談に乗るとともに、登録審査の要件を満たさない場合は別施設をご案内したり、団体登録が可能なようにアドバイスしたりしました。あるいはお試し利用としての体験利用を1回に限り認めています。また、同好会を探しておられる方への団体紹介も行いました。 ④ ご意見、苦情及び情報公開の取り扱いについて 令和7年度は苦情件数が比較的少ない年でした。 いただいたご意見は当方としてしっかり受け止め、必要なものは改善を図りました。

1 施設管理に関する基本方針

(4)施設の経営に関する考え方について ① 本年度の経営に関する基本方針について ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて	(4)施設の経営に関する考え方について ① 本年度の経営に関する基本方針について ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて
(4) 施設の経営に関する基本方針について ① 本年度の運営に関する基本方針について 利用料金収入を基本とし、新たなサービスを企画・実施します。幅広い事業展開を行うとともに、地区センター管理運営方針に即した魅力ある自主事業及びイベント等を開催いたします。 ■ 地域住民の自主的活動および相互交流を深める場としてのサービスを提供します。 ■ 公平公正な管理と利用者サービスの向上を図ります。 ■ 自治体、地域諸施設、自治会、学校他と連携し、社会貢献活動に積極的に取り組みます。 ■ 誰もが参加しやすい自主事業を実施します。 ■ 不具合箇所の早期発見、早期補修に努め、今後もより快適な施設となるよう館内の設備修復を優先順位をつけて行います。 ■ 社会的要請に努めます。横浜市が令和4年度全国初の試みとして開始したお菓シート回収に取り組んでいます。また、横浜市の Zero Carbon Yokohama の一環として、令和6年1月より全館 LED 化し、省エネに努めています。 ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について 5 つのマネジメントシステム【ISO9001 品質マネジメントシステム】【ISO14001 環境マネジメントシステム】【OHSAS18001 労働安全マネジメントシステム】【ISO/IEC27001 情報セキュリティマネジメントシステム】【JISQ15001（個人情報保護マネジメントシステム）】の手法とPDCAを活用し、継続的な業務改善実施と管理運営業務の効率化を図ります。 経費節減については、業務内製化による修繕費の削減や備品の点検の実施による延命化などきめ細かな対応の積み重ねにより、コストの増加を抑制いたします。また、他の地区センターや類似施設のベンチマーキングにより、有効な手段を取り入れ、コスト削減を促進いたします。 ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて 環境保全の取り組みとして、「地球環境の保全」という大きな視野に立って対応して参ります。特に、横浜市は「Green Expo 2027」の開催地であり「横浜みどりアップ計画」に沿い、自然に親しむ自主事業の講座・イベントやグリーン購入の促進、緑のカーテンの設置等を推進します。 年間指定管理経費に余剰金が発生した場合は、老朽化設備・備品の更新を積極的に行い、利用者が快適に施設を利用できる環境を整備いたします。さらに弊社が管理する指定管理施設と同様に余剰金の一部を、慈善活動としての寄附又は横浜市の緑化団体等(横浜市協働の森基金、横浜サポーターズ寄附金、横浜市民活動推進基金等)に寄附し、地域環境の改善に貢献します。	(4) 施設の経営に関する基本方針について ① 本年度の運営に関する基本方針について 先に掲げた経営に関する基本方針に基づき、年度初めの休館日研修会で年度活動目標を全員で共有するとともに、毎月の休館日研修(3H)ならびに毎日3回の引継ぎミーティングにて伝達・連絡・情報共有を行い、方針・計画の実行を進めました。 ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)につき、ISO27001 および JISQ15001 の認証取得を継続し、清光社全社の6S 活動にも取り組み、安心安全に気持ちよくご利用いただけるよう努めました。 体験利用を活用した利用団体の増加や事後サークルの増加などにより、部屋の稼働率が前年度を上回り、利用料金収入は前年度を上回ることができました。 費用につきましては、日常点検による不具合の早期発見と予防保全・自前補修を行い、コスト削減に注力いたしました。 ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて 自主事業で横浜みどりアップ計画を踏まえ市民が森に関わるきっかけづくりの講座イベントを多数実施いたしました。本牧山頂公園での「大人の森遊び」「焼き芋焼けた＆森の音楽会」「森林ヨガ」等や横浜市の市民の森を散策する「大人の遠足」を実施いたしました。 また、緑のカーテン設置やグリーン購入においても継続的な取り組みを行うとともに、地区センター外周スペースを活用した草花の植栽にも努めました。 さらに弊社が管理する指定管理施設と同様に余剰金の一部を、横浜市の緑化団体等(よこはま協働の森基金、横浜サポーターズ寄附金、横浜市民活動推進基金等)に寄附し、地域環境の改善に貢献しました。

1 施設管理に関する基本方針

(5)職員体制・情報保持等の考え方について ① 職員の配置及び採用について ② 職員の研修計画について ③ 個人情報の保護の措置について	(5)職員体制・情報保持等の考え方について ① 職員の配置及び採用について ② 職員の研修計画について ③ 個人情報の保護の措置について										
(5) 職員体制・情報保持等の考え方について ① 職員の配置及び採用について 令和7年度の職員配置については、令和6年度に補充した体制を維持します。また職員の雇用については、主として地元在住の方の中から弊社の理念及び提案内容にご理解いただける方を採用いたします。採用活動は広報により公募を行い、欠員中は公の施設管理経験がある本社職員又は地区センター就業経験5年以上の職員を配置し、業務に支障をきたさない管理運営を行います。 <table><tr><td colspan="2">職員配置</td></tr><tr><td>館長</td><td>: 1名</td></tr><tr><td>副館長</td><td>: 2名</td></tr><tr><td>コミュニティスタッフ</td><td>:12名</td></tr><tr><td>クリーンスタッフ</td><td>: 2名</td></tr></table> ① 職員の研修計画について 研修は、主として職員・スタッフ全員参加可能な休館日に実施します。内容は、個人情報保護、接遇、高齢者理解、安全衛生管理などに加え、消防訓練を実施し、サービスの向上と安全安心な体制づくりを図ります。 ② 個人情報の保護の措置について 「個人情報取扱事業者」として「個人情報保護に関する法律」および「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守し、個人情報を適正に取扱います。また、守秘義務に関しても職員への周知・徹底を継続します。「本牧地区センター個人情報取扱マニュアル」の職員への周知徹底と定期的な見直し・改善を行い、個人情報保護を徹底します。清光社として「ISO27001 JISQ15001 情報セキュリティマネジメントシステム」を認証取得、本牧地区センターを適用事業所としており、令和6年11月に第3者機関による外部監査を受けており、個人情報等の取扱に関する対応を継続します。	職員配置		館長	: 1名	副館長	: 2名	コミュニティスタッフ	:12名	クリーンスタッフ	: 2名	(5) 職員体制・情報保持等の考え方について ① 職員の配置及び採用について 令和6年度は、年初より計画通りの職員配置（館長1人、副館長2人、受付12人、清掃2人、計17人）を実施しました。なお、令和8年2月に館長が交替しました。 ③ 職員の研修計画について 毎月休館日に、職員・スタッフ全員が参加する研修会を開催しました。研修会では、情報共有のための伝達・連絡事項と、講師を立てた研修（接遇、人権、個人情報管理、多文化共生、消防訓練、救命救助、シニア理解、子ども理解、障がい者理解、備品取扱い等）を実施し、職員・スタッフ全員の実践力向上に努めました。 ④ 個人情報の保護の措置について 令和7年6月の休館日研修時に、本社部長を講師とした個人情報管理研修を実施しました。講義の他、理解度テストを行い習熟度の向上に努めました。 また、「ISO27001 JISQ15001 情報セキュリティマネジメントシステム」を認証取得し、個人情報等の取扱いに関する対応を継続しました。
職員配置											
館長	: 1名										
副館長	: 2名										
コミュニティスタッフ	:12名										
クリーンスタッフ	: 2名										

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について ① 防犯、防災の対応について ② その他緊急時の対応について	(6) 緊急時対策について ① 防犯、防災の対応について ② その他緊急時の対応について
(6) 緊急時対策について ① 防犯、防災の対応について 施設の管理運営においては、施設利用者の事故や施設内での不審者・不審物等の発見、自然災害発生による被害等、さまざまな緊急事態が想定されます。 当施設は不特定多数の方が利用する施設のため、施設内外のリスクの洗い出しや日常巡回の徹底等により事故・犯罪等の発生予防につなげます。施設設備の故障に関しては、定期点検と日常点検による早期発見に努力し、施設管理者である中図書館と連携して早期解決を図ります。具体的には以下のとおりです。 ■施設内外の見回りや、6S活動を引続き推進します。 ■巡回時は設備故障、利用者の事故、不審者等の早期発見に努めます。 ■忘れ物や盗難等にも注意を払い、注意喚起の掲示を行います。 ■巡回中に設備等の故障を発見した時は利用者への危険性に応じて迅速に補修や安全対策を行います。 ■施設巡回や点検・清掃作業時に気づいた点は、毎日の業務日報に記載し、早期改善を図ります。 ② その他緊急時の対応について (ア) 初動対応 利用者の安否確認と避難・誘導による安全確保を実施するとともに、横浜市及び中区担当窓口への連絡、災害時のレベルに準拠し指定管理者職員および勤務時間外職員の招集を行い、救援活動拠点機能を確保します。年2回消防訓練(通報、初期消火、避難誘導、AED 操作等)を実施いたします。 (イ) 二次災害の防止 建物・構築物の倒壊防止、火災・延焼の防止とともに、危険が周囲に及ぶ可能性のある場合には、周辺住民への危険周知や避難の要請、行政当局や外部技術者等への連絡およびそれらと連携した対応を実施します。 (ウ) 救急救命スキルの維持 横浜市消防局の方にご指導頂き、職員及びスタッフ全員が「救急救命講習」を受講しました(令和2年8月)。令和5年7月に全員が資格更新講習を受講し、今後も継続的に技術の向上を図ります。	(6) 緊急時対策について ① 防犯、防災の対応について 活動計画に掲げている各項目は、チェックリストを活用して日々問題点の把握に努めています。令和7年度は、防犯・防災面で特に問題になるような事案はありませんでした。 また、設備の故障に関しては、6月に体育室の室外機1台がダウンし部品を交換しましたが、設置環境の通風改善のため落ち葉清掃と蔦剪定を定期化し、四半期ごとの簡易点検に併せてファンの高圧洗浄を始めました。築37年目(1989年竣工)となり設備全般に老朽化が進んでおり、大型設備の業者点検に加え、空調機のフィルター清掃やイス・机のネジ締め、卓球台のネジ締め、体育室設備チェーンへの油さしなど、自前の予防保全・点検にも努めました。 ② その他緊急時の対応について 年2回の消防訓練を実施しており、本牧和田消防出張所の指導の下、防災訓練(通報・初期消火・避難誘導・救命措置)を実施し、緊急時の初動対応、二次災害の防止、救急救命スキルの維持・向上に努めました。 また、本牧地区センターの建物一部が土砂災害警戒区域(黄色)に指定されたことに伴い、大雨、集中豪雨時の土砂災害対策を、当館の危機管理マニュアルと消防計画書に追記します。情報源や危険時の立入制限区域、土砂災害発生時の館内での安全確保のための避難場所等を明示します。

1 施設管理に関する基本方針

(7)施設の保全について ① 建物・設備等の保守・点検について ② 清掃業務について	(7)施設の保全について ① 建物・設備等の保守・点検について ② 清掃業務について
7) 施設の保全について 施設維持管理の主体者である中図書館と連携し、緻密な業務計画を策定・実施します。また、詳細な記録及び調査を行い、確実な業務改善を実施します。 ① 建物・設備等の保守点検について 不具合箇所の早期発見・早期補修により設備機器の長寿命化・エネルギーコストの削減を実施します。また、日常点検時・定期点検時において発見された不具合については、必ず臨時補修を施し、安全性を確保いたします。 なお、機器の安全性・経済性を考慮した結果、建築物並びに機器の更新が必要な場合には、中区地域振興課並びに施設管理者である中図書館のご担当者と協議を行います。 ② 清掃業務について 常に快適な状態を確保できるよう、6Sを徹底するとともに、乳幼児や高齢者、障がい者の視点に立つて施設内を点検し、清掃管理の改善を行います。日常清掃を実施することで、衛生美観の長期維持を図ります。トイレ等は特に、伝染病等の感染リスク低減のため除菌清掃の徹底を図ります。インフルエンザやノロウイルス感染の原因になる嘔吐物に関しては、迅速に処理を行い、拡大を防止するとともに、流行時には稀釈した塩素系溶液にて清掃を行い拡大予防に努めます。入口でのアルコール消毒液の常設を継続します。	(7) 施設の保全について 施設維持管理の主体者である中図書館と連携し、不具合があればすぐに連絡・相談しています。毎月開催している中図書館、オリブ工房、本牧地区センターの責任者による3館会議で、保守管理状況の共有を図り、確実な実行を進めて参りました。 ① 建物・設備等の保守点検について 令和7年度は、体育室の空調機やバスケットゴールモーター、照明スイッチ、中会議室の扉やカーテンの不具合などの修繕を行いました。不具合を発見次第、利用者にご不便をおかけするものについては優先度をつけてできるだけ早期に対応しました。 ② 清掃業務について 専任清掃スタッフによる日常清掃の他、トイレの水漏れや卓球台やバトミントンポールの修繕などをスタッフで行い、費用の抑制に努めました。 感染症対策の継続として、受付前と体育室入口に手指消毒用アルコールを、また、借用品の体育室使用のラケットやボール、ロビー使用のトランプ・UNOなどのゲーム道具の除菌機を置いています。 また、館内緑化として、1階ロビー・プレイルームや2階娛樂コーナーに観葉植物を配置し、外周では、四季を彩る草花の植栽や夏の緑のカーテン(ゴーヤ栽培)など、美化を兼ねた環境活動にも継続的に取り組んでいます。

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方 ① 自主事業について ② 自主事業の運営方法について ③ PRの強化について	(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方 ① 自主事業について ② 自主事業の運営方法について ③ PRの強化について
(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方 ① 自主事業について 近隣の施設と連携するとともに、地域住民をはじめとした人と人との交流を育み、つながりを深める拠点としての役割を果たすとともに、横浜市中期計画基本戦略「子育てしたいまち次世代を共に育むまちヨコハマ」、横浜みどりアップ計画・GREEN×EXPO2027 開催に向けた周知や、自分事としてとらえる防災・減災への意識づけ提案。お及び、中区の目指す姿「オール中区」の一翼を担うことを目標に、自主事業運営を行っていきたいと考えます。 ② 自主事業の運営方法について 地域住民の自主的活動の援助及び新たな地域コミュニティの創造、地域住民の相互交流、地域課題の解決を目的として開催し、講師はできる限り地元に住む方に依頼をします。また、近隣施設と連携することにより、少額の参加費で魅力ある自主事業を計画し、年齢・性別を考慮した幅広い層が参加できるよう実施します。また既存団体・サークルの自主的な活動及び相談・広報支援を行い、幅広い活動のサポートを行うとともに、地区センターで実施する自主事業を協働で行い、新たなコミュニティ創造の可能性を模索します。本年度は、プレイルームリニューアルを踏まえ、プレイルームでのよみきかせや子育て相談を継続するとともに他の部屋での子育て支援事業を実施いたします。また、GREEN×EXPO2027 を踏まえた連携事業も実施いたします。 ② PR の強化について アンケートで情報認知媒体として館内表示が多かったこと、来館者数が増加トレンドにあることを踏まえ、館内での情報発信を継続的に実施するとともに、以下のPR活動に取り組みます。 ・季刊情報誌として年４回、地区センターだよりを発行。 ・よこはま市報、中区版に毎月自主事業情報等を掲載。 ・ホームページには、事業お知らせチラシを作成し早めに周知。 ・町内連合会に会合に合わせチラシを持参し町内掲示板・町内会回覧板を通じての地元住民への周知依頼。 ・共催事業等は進んで他施設への配架依頼を行ったり、大型イベントの際にはタウン情報紙に掲載依頼。 ・夏休み等の長期休暇中の講座や学生が対象の事業の学校を通しての告知。	(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方 ① 自主事業について 11 月の地区センターまつり、12 月のウインターコンサート、2月のスプリングコンサート、ぶらり本牧スタンプリーなど、大型イベントを継続実施いたしました。 地区センターまつりは、当館利用団体の発表の場として、子ども縁日などによる楽しい交流の場として多数の皆様にご参加いただきました。2つのコンサートは地元市民吹奏楽団、地元中学校高校の吹奏楽部の演奏を通じて多様な世代の交流の場になっています。ぶらり本牧スタンプリーは、本牧地区 16 施設の連携によるイベントとしてこちらも多数ご参加いただきました。 ※延参加者数「地区センターまつり」1500 人、「ぶらり本牧スタンプリー」750 人 ② 自主事業の運営方法について 横浜市の方針(子育てしたいまち次世代を共に育むまち、横浜みどりアップ計画)を踏まえ、プレイルームリニューアル・子育て相談ぷっくりんこによる子育て支援の実施や本牧山頂公園での「大人の森遊び」、「焼き芋焼けた＆森のクラフト」「森林ヨガ」などに加え、横浜市民の森を散策する「大人の遠足」を開催し市民が森に関わるきっかけづくり事業を行いました。 健康づくりで好評のヴォイストレーニング、大人気のレディース脳トレ麻雀、八聖殿館長による本牧四方山夜咄などの人気講座も定着しました。 運動系のピラティス、料理室を使った味噌づくりなど新たな人気講座もいろいろ実施しました。 本牧ライトアッププロジェクト(ペットボトルランタン)やなか区ブックフェスタ、本牧かぼちゃまつりにも参加し地元の施設、商店街等と共同で地域活性化にも取り組みました。 ④ PR の強化について 様々な近隣施設連携事業への参加により、本牧地区センターの事業をアピールして参りました。また、本牧地区センターのホームページを活用し、多くの方に本牧地区センターを知っていただく機会を設けました。 ■各種講座の PR を、広報よこはま なか区版・イベントお知らせにて、また、チラシや本牧地区センターだよりによる地区センター内掲示や町内会での回覧・掲示にて、行いました。 ■電子媒体として、ホームページにて事業お知らせチラシを作成し毎月早めの周知に努めました。また、横浜市や中区他施設の各種案内の配架・掲示、サークル情報の館内掲示にも努めました。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて （目標 稼働率 コマベース 53%、時間ベース 48.5%） (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて （目標 利用料金収入 4,100,000 円） (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて	(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて （目標 稼働率 コマベース 53%、時間ベース 48.5%） (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて （目標 利用料金収入 4,100,000 円） (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて
(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて 令和6年度稼働率は、令和5年度の優先制度見直しによる落ち込みから回復しつつあり、令和7年度は、ネット予約の更なる定着化と支援、自主事業の事後サークル化促進等に取り組み、稼働率の向上を目指します。 (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて 令和6年度利用料金収入目標着地見込 4,067 千円に対し、4,112 千円を実現します。 (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の取り組みについて 「子育て支援」「シニア支援」「青少年育成」「環境保全」等の地域の課題を改善するための自主事業を展開するとともに、「異世代交流」「異文化交流」の場を提供し、地域の解決に結びつけます。横浜みどりアップ計画関連の事業も継続して実施いたします。 例年実施している、子育て支援事業やシニアの健康・生きがいづくり、また子どもから大人まで楽しめる吹奏楽コンサート、読書の日イベント、各種料理講座、小中学生を対象としたわんぱく事業等、地域の方々を講師にお迎えし、誰でもが参加しやすい講座も継続して開催します。 (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて 提案内容を精査し、目標達成を意識した進捗管理を行います。利用要綱が変更になる案件に関しては、地区センター委員会及び利用者会議に諮り、計画を推進いたします。 ■地区センターまつりの継続実施 令和5年11月に4年ぶりに地区センターまつりを再開、令和6年度も引き続き実施し、大変好評だったことから、本年度も更に多数の方にご来場いただけるように好評催しの継続と改善を図ります。 ■その他大型イベントの実施 大型のイベントとして、地区センターまつりに加え、ウィンターコンサート、スプリングコンサート開催の他、本牧かぼちゃまつり、ライトアッププロジェクト等への参画により、当センターへの来場を推進します。	(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて 大型イベントによる利用者数増加や期日前投票の3回実施、事後サークルの増加、個人利用の増加などにより、稼働率は、コマベースで 57.1%(達成率 107.7%、前年比 107.3%)、時間ベースで 53.2%(達成率・前年比とも 109.7%)と、目標ならびに前年度を上回ることができました。 (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて 利用料金収入は、稼働率に連動し、4,313 千円(達成率 105.2%、前年比 103.4%)となりました。 (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の取り組みについて 令和7年度は、地区センターまつりやスタンプラリー、ライトアッププロジェクト、本牧かぼちゃまつり、コンサートなどの大型イベントを多数開催し、ファミリー層を軸に活気づけました。 ぷっくりんこなど子育て支援、横浜みどりアップ計画を踏まえた市民が森に関わるきっかけづくりとなる講座の開催を多数実施いたしました。 (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて ■地区センターまつりの実施 コロナ開けの令和5年の再開から継続実施しました。令和7年度は、恒例のステージ発表、フリーマーケット、弁当販売、子ども縁日コーナー、新鮮野菜の販売や、GREEN×EXPO2027 PR イベントを行い、大盛況となりました。 ■その他大型イベントの実施 市民吹奏楽団によるウィンターコンサート、地元中学校・高校の吹奏学部が参加したスプリングコンサート、共催型の施設スタンプラリーなどを実施いたしました。 ■新型コロナウイルスの制限解除に伴う状況 コロナ後は、ロビーやプレイルームなど無料ゾーンでの幼児・小学生の利用者が増えました。
以 上	以 上

令和 7 年度「本牧地区センター」収支予算書兼決算書

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	24,685,000	0	24,685,000	24,685,000	0	横浜市より 消費税補填分含む
横浜市から補填金		0	0	913,000	△ 913,000	委託事業、賃金スライド・物価上昇補填
緊急雇用創出事業経費		0	0	0	0	中区特別雇用対応費
利用料金収入	4,100,000	0	4,100,000	4,312,710	△ 212,710	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,800,000	0	1,800,000	2,233,450	△ 433,450	
自主事業収入		0	0	0	0	
雑入	1,000,000	0	1,000,000	933,809	66,191	
印刷代	70,000	0	70,000	40,555	29,445	
自動販売機手数料	600,000	0	600,000	606,524	△ 6,524	
駐車場利用料収入		0	0	0	0	
その他	330,000	0	330,000	286,730	43,270	自販機電気料、物販(実費負担分)含む
収入合計	31,585,000	0	31,585,000	33,077,969	△ 1,492,969	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,925,000	0	23,925,000	23,354,690	570,310	
給与・賃金	21,538,000	0	21,538,000	21,130,374	407,626	最賃増額含む
社会保険料	1,600,000	0	1,600,000	1,333,894	266,106	
通勤手当	400,000	0	400,000	520,422	△ 120,422	
健康診断費	204,000	0	204,000	187,000	17,000	
勤労者福祉共済掛金		0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	183,000	0	183,000	183,000	0	
事務費	940,760	0	940,760	1,161,438	△ 220,678	
旅費	10,000	0	10,000	6,400	3,600	
消耗品費	100,000	0	100,000	75,818	24,182	
会議滞在費	15,000	0	15,000	15,212	△ 212	
印刷製本費	100,000	0	100,000	112,112	△ 12,112	
通信費	300,000	0	300,000	522,905	△ 222,905	
使用料及び賃借料	122,760	0	122,760	122,760	0	
横浜市への支払分	122,760	0	122,760	122,760	0	目的外使用料（自販機分）
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	90,000	0	90,000	116,811	△ 26,811	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	33,000	0	33,000	32,000	1,000	
職員等研修費	20,000	0	20,000	10,000	10,000	
振込手数料	10,000	0	10,000	15,840	△ 5,840	
リース料	120,000	0	120,000	128,700	△ 8,700	
手数料	10,000	0	10,000	2,200	7,800	
地域協力費	10,000	0	10,000	680	9,320	
事業費	2,300,000	0	2,300,000	2,674,684	△ 374,684	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	2,300,000	0	2,300,000	2,674,684	△ 374,684	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	889,240	0	889,240	1,223,248	△ 334,008	
光熱水費	80,000	0	80,000	73,139	6,861	
電気料金	80,000	0	80,000	73,139	6,861	
ガス料金	0	0	0	0	0	
水道料金	0	0	0	0	0	
清掃費	0	0	0	0	0	
修繕費	600,000	0	600,000	690,140	△ 90,140	
機械警備費	0	0	0	0	0	
設備保全費	209,240	0	209,240	459,969	△ 250,729	
空調衛生設備保守	9,240	0	9,240	8,360	880	
消防設備保守	0	0	0	159,500	△ 159,500	防火対象物点検、消火栓ホース交換
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	200,000	0	200,000	292,109	△ 92,109	ゴミ・レト回収他
共益費	0	0	0	0	0	
公租公課	1,930,000	0	1,930,000	2,265,368	△ 335,368	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	1,930,000	0	1,930,000	2,265,368	△ 335,368	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他（ ）	0	0	0	0	0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記）	300,000	0	300,000	960,000	△ 660,000	
本部分	300,000	0	300,000	960,000	△ 660,000	
当該施設分	0	0	0	0	0	
ニーズ対応費	1,300,000	0	1,300,000	1,368,206	△ 68,206	
支出合計	31,585,000	0	31,585,000	33,007,634	△ 1,422,634	
差引	0	0	0	70,335	△ 70,335	

施設名 横浜市本牧地区センター

令和7年度 利用料金収入実績 ②

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)
4月	353,470	3,900	357,370
5月	364,320	2,400	366,720
6月	348,860	4,650	353,510
7月	404,170	14,310	418,480
8月	334,580	6,870	341,450
9月	351,070	7,030	358,100
10月	351,030	4,140	355,170
11月	325,510	9,690	335,200
12月	311,280	1,650	312,930
1月	326,580	3,750	330,330
2月	381,320	6,090	387,410
3月	391,440	5,180	396,620
合計	4,243,630	69,660	4,313,290

【説明】

部屋利用料＋キャンセル料＝領収金額合計

* 部屋利用料…部屋の利用に対する収受金額

* キャンセル料…キャンセルに対する収受金額

令和7年度 利用状況(団体＋個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)	利用層別利用数(人)							合 計
			幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般	65歳以上	
4月	29	6,147	478	779	453	247	138	2,203	1,849	6,147
5月	30	6,149	619	647	300	383	152	2,248	1,800	6,149
6月	29	6,048	646	670	463	364	111	2,094	1,700	6,048
7月	30	22,113	778	946	402	483	163	12,144	7,197	22,113
8月	30	9,380	734	972	438	584	171	4,099	2,382	9,380
9月	29	7,055	695	930	424	340	195	2,667	1,804	7,055
上半期計	177	56,892	3,950	4,944	2,480	2,401	930	25,455	16,732	56,892
10月	30	6,995	762	1,071	331	415	136	2,530	1,750	6,995
11月	29	7,680	786	1,107	487	513	143	2,571	2,073	7,680
12月	26	5,488	477	627	297	500	100	1,924	1,563	5,488
1月	26	6,425	436	647	257	335	142	2,536	2,072	6,425
2月	27	17,558	497	758	480	452	177	9,590	5,604	17,558
3月	30	6,464	507	839	453	286	101	2,177	2,101	6,464
下半期計	168	50,610	3,465	5,049	2,305	2,501	799	21,328	15,163	50,610
年間合計	345	107,502	7,415	9,993	4,785	4,902	1,729	46,783	31,895	107,502

前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
5,614	109.5%
5,589	110.0%
6,190	97.7%
6,564	336.9%
5,945	157.8%
6,594	107.0%
36,496	155.9%
15,341	45.6%
7,670	100.1%
5,487	100.0%
5,379	119.4%
6,587	266.6%
6,789	95.2%
47,253	107.1%
83,749	128.4%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合 計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊 数
4月	5,294	763	90	6,147	1,698	0	0
5月	5,458	602	89	6,149	1,527	0	0
6月	5,415	533	100	6,048	1,306	0	0
7月	21,298	730	85	22,113	1,646	0	0
8月	8,362	885	133	9,380	1,635	0	0
9月	6,125	846	84	7,055	1,614	0	0
上半期計	51,952	4,359	581	56,892	9,426	0	0
10月	6,113	788	94	6,995	1,453	0	0
11月	6,640	922	118	7,680	2,893	0	0
12月	4,769	612	107	5,488	1,437	0	0
1月	5,793	581	51	6,425	1,431	0	0
2月	16,774	717	67	17,558	1,835	0	0
3月	5,442	932	90	6,464	901	0	0
下半期計	45,531	4,552	527	50,610	9,950	0	0
年間合計	97,483	8,911	1,108	107,502	19,376	0	0

令和7年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実 施 内 容	金 額 (円)	備 考
1	インターネット予約システム 月額費用4月分(ソリマチ)	51,700	
2	印刷機インク(有隣堂)	6,820	
3	AEDバッテリー、パッド	54,560	
4	花苗代金(緑の協会)	2,542	
5	消耗品(4月分)	22,331	殺虫剤、茶こし、洗浄剤、園芸培養土、カラーペーパー、利用申込書印刷用紙、キッチンペーパー、LED電球
6	コロナ対策費(4月分)	3,742	使い捨てモップシート、除菌シート、アルコール除菌剤
7	インターネット予約システム 月額費用5月分(ソリマチ)	51,700	
8	印刷機インク・マスター(有隣堂)	22,000	
9	花苗代金(イオン・コーナン)	1,431	グリーンカーテン
10	消耗品(5月分)	22,291	定期刊行物、料理室フック、熱中症対策温度計、ポット洗浄剤、乾電池、バスケットゴールネット
11	インターネット予約システム 月額費用6月分(ソリマチ)	51,700	
12	利用申込書印刷用プリンタートナー(有隣堂)	13,024	
13	中会議室 防災レースカーテン	70,840	
14	消耗品(6月分)	12,034	温度計フック、殺虫剤、トイレ消臭剤、園芸培養土、OS-1(熱中症対策)、ゴミ袋、フローリングシート
15	コロナ対策費(6月分)	3,667	抗菌クロス、トイレ抗菌剤
16	インターネット予約システム 月額費用7月分(ソリマチ)	51,700	
17	消耗品(7月分)	31,306	花苗用土、卓球ネット、ティッシュペーパー、両面テープ、除草剤、トイレ用スリッパ、トラテープ、トイレトペーパー、ゴム手袋
18	コロナ対策費(7月分)	6,576	ライオガード
19	インターネット予約システム 月額費用8月分(ソリマチ)	51,700	
20	印刷機インク・マスター(有隣堂)	22,000	
21	利用申込書印刷用プリンタートナー(有隣堂)	13,024	
22	消耗品(8月分)	54,160	卓球ボール、体育室用扇風機、フローリングワイパーシート、利用申込書印刷用紙、ティッシュペーパー、殺虫剤、防虫剤、ハンドソープ、コンセントキャップ、LED電球
23	コロナ対策費(8月分)	3,288	ライオガード
24	インターネット予約システム 月額費用9月分(ソリマチ)	51,700	

(様式4)

No.	実 施 内 容	金 額 (円)	備 考
25	センターまつり(塩野)	45,262	子どもコーナー 景品・お菓子
26	プレイルーム用おもちゃ	2,255	
27	黒球式熱中症指数計	8,611	
28	掃除機	8,541	館内用
29	消耗品(9月分)	16,066	定期刊行物、LED電球、トイレ消臭剤、衣類洗剤、手洗い洗浄剤、蛍光ペン、パンチラベル、マグネットイレーザースペア
30	インターネット予約システム 月額費用10月分(ソリマチ)	51,700	
31	利用申込書印刷用プリンターナー(有隣堂)	6,820	
32	消耗品(10月分)	5,735	殺虫剤、ティッシュペーパー、カウンタークロス、スポンジ、ゴミ袋
33	インターネット予約システム 月額費用11月分(ソリマチ)	51,700	
34	掃除機	25,557	プレイルーム用、音楽室用
35	空調機室外機用ブロワ、ポイズンリムーバー	9,716	
36	花苗代金(緑の協会)	6,292	
37	イラストAC年間使用料	15,193	
38	センターまつり	16,100	参加者弁当20個、飲料、子ども縁日
39	消耗品(11月分)	33,615	コピー用紙、PETダスター、園芸培養土、シルコット、トイレマジックリン、手袋、養生テープ、シールはがし
40	コロナ対策費(11月分)	7,348	ライオガード
41	インターネット予約システム 月額費用12月分(ソリマチ)	51,700	
42	音楽室 グランドピアノ調整	21,450	
43	消耗品(12月分)	27,321	養生テープ、防虫剤、キッチンペーパー、ボンド、障子紙、障子糊、ウエットワイパー、ティッシュペーパー
44	インターネット予約システム 月額費用1月分(ソリマチ)	51,700	
45	印刷機インク・マスター(有隣堂)	22,000	
46	利用申込書印刷用プリンターナー(有隣堂)	13,024	
47	お正月生花	2,475	
48	消耗品(1月分)	28,582	定期刊行物、結露対策シート、LED電球、消臭剤、卓球ネット用パーツ、カッターナイフ替刃
49	インターネット予約システム 月額費用2月分(ソリマチ)	51,700	

(様式4)

No.	実 施 内 容	金 額 (円)	備 考
50	消耗品(2月分)	22,559	水性ワックス、トイレクリーナー、食器洗剤、ウェットティッシュ、ゴミ袋、両面テープ、ガラスクリーナー、フローリングワイパー、両面テープ、園芸用ビニールタイ
51	コロナ対策費(2月分)	3,158	ライオガード
52	インターネット予約システム 月額費用3月分(ソリマチ)	51,700	
53	消耗品(3月分)	26,129	卓球ラケット、フローリングワイパー、洗濯洗剤、ハンドソープ、防虫剤、防湿剤、ロッカー用ジョイント、カーテンクリップ
54	コロナ対策費(3月分)	8,361	ライオガード
	合 計	1,368,206	

令和7年度 自主事業報告書

項番	募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費		1人あたり参加費			講師謝金		備考 (共催団体・その他)	材料費
					募集人数 (人)	延参加人数(人)	委託料支出総額 (円)	参加者負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の有・無	参加費用 (円)	1回1講師あたり (円)	1教室講師謝金額 (円)		
1	一般	ヴォイストレーニング	4月～9月	17	25	395	-8,172	197,500	189,328	有	500	11,137	189,328		
2	どなたでも	さくらメッセージ	3月～4月	20		150	0	0	0	有	0	0	0		
3	一般	思い出の歌声CLUB	4月～8月	5	25	75	8,430	15,200	23,630	有	200	0	0		23,630
4	一般	本牧四方山夜咄	4月～9月	6	25	106	3,483	31,800	35,283	有	300	0	0	八聖殿郷土資料館共催事業	35,283
5	一般	レディース脳トレ麻雀上上級(10回)	4月～	10	16	49	651	109,800	110,451	有	7000・4800	110,231	110,231		220
6	一般	レディース脳トレ麻雀初級(10回)	4月～	10	16	80	14,671	96,000	110,671	有	6,000	110,231	110,231		440
7	一般	体の歪み・痛み解消体操	4月～	6	15	63	2,233	98,000	100,233	有	6000・5000・4000	100,233	100,233		
8	親子	こぐまの部屋	4月～9月	6	10	45	13,364	0	13,364	無	0	6,682	13,364	協力 えほんの森	
9	親子	子育て相談 ふっくりんこ	4月～9月	28		732	0	0	0	無	0	0	0	中区役所 子ども家庭支援	
10	一般	大人の遠足 まさかりが淵市民の森と旧東海道歴史散策	4月	1	15	16	3,920	4,800	8,720	有	300	0	0	横浜みどりアップ計画 市民が森にかかわるきっかけ作り事業 八聖殿郷土資料館共催事業	8,720
11	一般	森林ヨガ 春	4月	1	10	7	5,409	3,500	8,909	有	500	8,909	8,909	横浜みどりアップ計画 市民が森にかかわるきっかけ作り事業 本牧山頂公園共催事業	
12	子ども～大人	蝶の不思議を知らうプロジェクト	4月	3	15	0	0	0	0	有	500	0	0	横浜みどりアップ計画・市民が森に関わるきっかけ作り事業。本牧山頂公園・山頂公園愛護会共催	
13	一般	みゆき先生の幸せレシピ 春の献立	5月	1	15	12	667	18,000	18,667	有	1,500	8,909	8,909		9,758
14	親子	本もく座の子どもの日おはなし会	5月	1	20	20	2,227	0	2,227	無	0	2,227	2,227	協力 本もく座	
15	親子	おやこで手話ダンス	5月	1	10	9	2,831	900	3,731	有	100	3,341	3,341	本牧原地域ケアプラザ共催事業	390
16	一般	サークル体験 ピラティス	5月～6月	4	5	16	0	9,600	9,600	有	2,400	0	0	本牧GOROPIS共催事業	9,600
17	一般	サークル体験 フラダンス	5月～7月	5	5	12	0	9,600	9,600	有	3,200	0	0	フラ マブカハ共催事業	9,600
18	子ども～大人	おもちゃの病院	5月・9月・11月	3	16	59	12,179	0	12,179	無	0	11,137	11,137	中区おもちゃの病院ネットワーク	1,042
19	一般	レディース脳トレ麻雀 中中級	～6月	5	16	80	110,231	0	110,231	有	7,000	110,231	110,231	R6参加費計上済	
20	一般	ジュートのバッグ	6月	1	10	7	3,468	9,100	12,568	有	1,300	5,568	5,568		7,000
21	親子	親子でリトミック	6月	1	20	21	1,485	9,000	10,485	有	800・1000	8,909	8,909		1,576
22	子ども～大人	簡単 美味しい味噌作り	6月	1	32	41	-10,210	132,000	121,790	有	2500・3200・	16,500	16,500		105,290
23	一般	海外スケッチ5都市の旅	6月～9月	5	8	25	17,398	24,000	41,398	有	5000・4000	5,568	27,842		13,556
24	どなたでも	短冊に願いを込めて	6月～7月	15		135	0	0	0	無	0	0	0		
25	どなたでも	本牧ライトアッププロジェクト	7月～8月	15		150	5,990		5,990	無	0	0	0	地域連携事業	5,990
26	親子	本もく座の七夕おはなし会&クラフト	7月	1	15	20	2,227	3,900	6,127	有	500・300	2,227	2,227	協力 本もく座	3,900
27	一般	レディース脳トレ麻雀中中級(10回)	7月～11月	10	16	16	1,462	112,000	113,462	有	7,000	110,231	110,231		3,231
28	一般	サークル体験 浴衣の着付け	7月	1	5	2	0	1,000	1,000	有	500				1,000
29	子ども	キッズダンス	7月～9月	4	15	80	6,822	60,000	66,822	有	3,000	66,822	66,822		
30	親子	ちょっと怖いおはなし会 & 肝試し	7月	1	15	20	-2,173	4,400	2,227	有	200	2,227	2,227	協力 えほんの森	

(様式5)

項番	募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費		1人あたり参加費			講師謝金		備考 (共催団体・その他)	材料費
					募集人数 (人)	延参加人数(人)	委託料支出総額 (円)	参加者負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の有・無	参加費用 (円)	1回1講師あたり (円)	1教室講師謝金額 (円)		
31	子ども	森のクラフト	7月	1	10	10	5,568	5,000	10,568	有	500	5,568	5,568	横浜みどりアップ計画 市民が森にかかわるきっかけ作り	5,000
32	子ども	防災ランチ	7月	1	12	16	1,758	10,000	11,758	有	500	5,568	5,568	本牧原地域ケアプラザ共催事業	6,190
33	子ども	なつのおやつ	7月	1	12	16	5,027	10,000	15,027	有	500	5,568	5,568	本牧原地域ケアプラザ共催事業	9,459
34	子ども～一般	超 初めてさんの為の料理教室	8月	1	8	9	4,117	13,500	17,617	有	1,500	8,909	8,909		8,708
35	子ども～一般	糸掛け 蓮の花	8月	1	10	11	5,568	13,200	18,768	有	1,200	5,568	5,568		13,200
36	子ども	科学の力でアイスクリーム	8月	1	20	20	570	10,000	10,570	有	500	5,568	5,568	本牧原地域ケアプラザ共催事業	5,002
37	一般	みゆき先生の幸せレシピ 夏の献立	9月	1	15	12	185	18,000	18,185	有	1,500	8,909	8,909		9,276
38	一般	レディース脳トレ麻雀 初級おさらい会	9月～	2	12	11	77	26,400	26,477	有	1,200	13,277	13,277		13,200
39	一般	麴の力 味噌作り	9月	1	32	32	-5,220	118,700	113,480	有	3500・4000	18,000	18,000		95,480
40	一般	レディース脳トレ麻雀 上級おさらい会	9月	2	16	16	2,616	52,500	55,116	有	7,000	55,116	55,116		
41	一般	レディース脳トレ麻雀 中級	10月～3月	10	12	12	11,497	82,600	94,097	有	7,000	89,097	89,097		5,000
42	親子	こぐまの部屋	10月・11月	2	10	18	4,454		4,454	無		2,227	4,454	協力 えほんの森	
43	親子	子育て相談 ぷっくりんこ	10月～12月	13		354	0		0	無				中区役所 子ども家庭支援	
44	一般	思い出の歌声CLUB	10月～12月	3	20	46	800	9,200	10,000	有	200	0	0		10,000
45	一般	ヴォイストレーニング	10月～3月	17	25	425	-23,170	212,500	189,330	有	500	11,137	189,330		
46	一般	本牧四方山夜咄	10月～12月	3	25	74	2,560	22,200	24,760	有	300	0	0	八聖殿郷土資料館共催事業	24,760
47	どなたでも	なか区ブックフェスタ	11月～12月	2			4,550		4,550	無		0	0	参加費他	4,550
48	一般	共読の楽しみ	10・11月	2	20	22	6,014	17,000	23,014	有	1,000	11,137	11,137	中図書館・本牧原地域ケアプラザ共催事業	11,877
49	一般	絵本読み養成講座	10月	1	10	10	568	5,000	5,568	無	500	5,568	5,568	本もく座共催事業	
50	親子	お月見おはなし会	10月	1	20	27	2,227		2,227	無		2,227	2,227	協力 本もく座	
51	小学生から一般	朗読ミュージカル	10・11月	6	20	84	162,064	70,000	232,064	有	5,000	111,370	222,740		9,324
52	幼児から小学生	キッズダンス	10・11月	6	20	150	8,645	125,000	133,645	有	5,000	133,645	133,645		
53	一般	森林ヨガ 秋	10月	1	10	7	5,409	3,500	8,909	有	500	8,909	8,909	横浜みどりアップ計画 市民が森にかかわるきっかけ作り	
54	どなたでも	山頂公園で森遊び	10・11月	2	10	22	300	6,000	6,300	有	500			横浜みどりアップ計画 市民が森にかかわるきっかけ作り 山頂公園・山頂公園愛護会共催事業	6,300
55	一般	大人の遠足 小机城址市民の森を訪ねる	10月	1	10	11	10,260	2,200	12,460	有	200	10,000	10,000	横浜みどりアップ計画 市民が森にかかわるきっかけ作り 本牧原地域ケアプラザ共催事業	2,460
56	一般	焼き芋焼けた&森のクラスト	11月	10	16	16	7,064	30,700	37,764	有	500	5,568	5,568	横浜みどりアップ計画 市民が森にかかわるきっかけ作り 山頂公園・キャンプの出来る広場共催事業	32,196
57	一般	レディース脳トレ麻雀 初級	11月～3月	10	16	16	15,700	96,000	111,700	有	6,000	111,370	111,370		330
58	一般	かぎ針編みでバラのモチーフ	11・12月	4	8	32	8,927	16,000	24,927	有	2,000	5,568	16,706		8,221
59	一般	年末年始を彩る華やか寄せ植え	11月	1	20	17	6,271	34,000	40,271	有	2,000	5,568	5,568		34,703
60	どなたでも	地区センターまつり	11月	1		1487	3,416	32,650	36,066	有	100～・1000			フリーマーケット・花苗販売	36,066
61	親子	目からウロコの子育てのヒント	11月	1	20	16	0	4,000	4,000	有	500				4,000
62	一般	レディース脳トレ麻雀 上級	12月	10	16	16	-107,000	112,000	5,000	有	7,000				5,000

(様式5)

項番	募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費		1人あたり参加費			講師謝金		備考 (共催団体・その他)	材料費
					募集人数 (人)	延参加人数(人)	委託料支出総額 (円)	参加者負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の有・無	参加費用 (円)	1回1講師あたり (円)	1教室講師謝金額 (円)		
63	一般	新春タペストリー	12月	1	10	6	4,068	6,000	10,068	有	1,000	5,568	5,568		4,500
64	一般	みゆき先生の幸せレシピ 冬のおもてなし献立	12月	1	15	15	1,584	30,000	31,584	有	2,000	8,909	8,909		22,675
65	小学生から一般	カラフルクリスマスピザ	12月	1	10	11	0	5,500	5,500	有	500			中区ヘルスメイト共催事業	5,500
66	どなたでも	ぶらり本牧スタンプラリー	1月～2月	1		750	9,520		9,520	無	0			本牧地域16施設連携	9,520
67	親子	クリスマスおはなし会	12月	1	20	16	2,227		2,227	無		2,227	2,227	なか区ブックフェスタ2025 協力 本もく座	
68	親子	こぐまの部屋 拡大版	12月	1	20	16	2,227		2,227	無		2,227	2,227	なか区ブックフェスタ2026 協力 えほんの森	
69	どなたでも	ウインターコンサート	12月	1	150	150	0		0	無				本牧市民吹奏楽団共催事業	
70	一般	新春講演会	1月	1	30	33	3,752	33,000	36,752	有	1,000	36,752	36,752		
71	一般	防災いざという時に備えて風呂敷活用術	1月	1	8	6	3,968	4,800	8,768	有	800	5,568	5,568		3,200
72	一般	思い出の歌声CLUB	2.3月	2	18	35	0	7,000	7,000	有	200				7,000
73	一般	本牧四方山夜咄	1月～3月	3	25	79	3,443	23,700	27,143	有	300			八聖殿郷土資料館共催事業	27,143
74	親子	本もく座のおひな様おはなし会	3月	1	10	14	2,227		2,227	無		2,227	2,227	協力 本もく座	
75	親子	こぐまの部屋	1月～3月	3	15	35	6,682		6,682	無		6,682	6,682	協力 えほんの森	
76	どなたでも	森遊び 草団子作り	3月	1	10	12	1,549	6,000	7,549	有	500	5,568	5,568	横浜みどりアップ計画 市民が森にかかわるきっかけ作り 山頂公園愛護会共催事業	1,981
77	親子	ちびっこ運動会＆子育てママのおしゃべり会	3月	1	20	20	3,568	2,000	5,568	有	100	5,568	5,568		
78	一般	花柄スマホケース	3月	1	8	5	3,068	7,500	10,568	有	1,500	5,568	5,568		5,000
79	親子	子育て相談 ぷっくりんこ	1月～3月	12		303	0		0	無				中区役所 子ども家庭支援	
80	どなたでも	本牧山頂jazzフェスティバル	3月	1		50	0		0	無				支援協力	
		損害保険料(施設外) 先行支払					2,998		2,998						2,998
		損害保険料(施設内) 先行支払					36,399		36,399						36,399
		地区センターだより送料					1,089		1,089						1,089
		コピー用紙等消耗品					3,450		3,450						3,450
合 計				341		7,014	441,234	2,233,450	2,674,684				1,943,701		730,983

令和7年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委 託 内 容	金 額 (円)	業 者 名
		図書館が管理主体のため発生せず		

令和7年度 修繕一覧

No.	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額 (円)	業 者 名
1	令和7年 5月14日	体育室 折畳式バスケットゴール1対(A・C面)モーター点検	198,000	東京体育用品
2	令和7年 6月1日	中会議室 防災レースカーテン交換	70,840	成岡
3	令和7年 6月3日	体育室 折畳式バスケットゴール(A面)モーターカバー交換	49,500	東京体育用品
4	令和8年 1月27日	音楽室 グランドピアノ高音部パッド調整	29,700	ヤマハピアノサービス横浜
5	令和8年 3月13日	体育室 男子トイレ照明スイッチ交換	55,440	妙光電機
6	令和8年 3月27日	中会議室 ドア交換	357,500	テーブルワン
7	令和8年 3月31日	事務室 PC及びメール設定修復作業	44,000	有隣堂
8				
9				
10				
		合 計	804,980	

令和7年度 備品一覧

No.	品 名	形状・その他	単価(円)	購 入		廃 棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
1	デスクトップ型パソコン	HP Pro SFF 400 G9 自主担当	99,000	1	2025/9/2			1
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
購入			99,000					
廃棄								

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

令和7年度 苦情対応状況報告

No.	年月日	内 容	対 応 結 果
1	令和7年6月30日	横浜市に投稿フォーラムにて次のご意見がある。 ①利用料金の現金払いを改善してほしい。予約後1週間以内に来館現金払いが負担。口座振替、振込、クレジットカード払いなどを要望。 ②定期的利用の場合、1か月～半年の期間でまとめて申し込みできるようにしてほしい。	中区地域振興課と協議し、以下の主旨で回答して頂く。 「支払い手段の拡充は、システム導入・変更の費用等から難しい。なお、支払い期限は予約日から7開館日以内を8開館日以内に変更し便宜を図る」 なお、定期利用団体の優先予約については、公平性の観点から難しい。過去優先予約制度があったが、不公平との苦情が出てR4年度で以て廃止したところである。
2	令和7年10月7日	改装プレイルームについて市民局にあったご意見(次の内容)を契機に、市民局より各地区センターにプレイルーム内の清掃の見直しに関する検討依頼がある。 「おもちゃやマットのすき間などに、かなりの埃やゴミがたまり、非常に不衛生であり、早急な改善を望む」	当館でも現状を確認し、 ①従来からの床拭きや玩具等の水洗い・水拭き・消毒に加え、マット間のゴミ清掃を定期化する。 ②プレイルーム内にアルコール、ハンディモップおよびクロスを入れた掃除用具入れを設置し、利用者自身による後片付けや清掃も促す。
3	令和8年2月27日	中区地域振興課に、ピックルボールに関する次のご意見がある。 「中区だけピックルボールを普通に利用できないのはなぜか。また、中区の施設の中でも温度差があるのはなぜか」 当館では、ピックルボール利用で、他の利用者から音が煩いとの苦情が出ているという他館の事例を聞いていたため、トライアルとして全面利用のみ認めるとしていた。	中区地域振興課と協議し、以下の方針に改める。 ①従来の全面利用のみから制限なしにする。1/3面、2/3面も可能とする。 ②なお、令和8年度まではトライアル期間と位置づけ、状況によっては制度を見直すこともある。
4	令和8年3月～4月	ネット予約システムにおいて、当選・承認メールが届いていないという苦情が再三にわたり来る。 (なお、予約システム上では、当選・承認の予約が反映されている)	ネット予約システムの提供会社にメール発信の有無をその都度確認したが、当館メールは全て発信されており、受信側の設定問題ということで、利用者全員に次のことを依頼する。 「アドレス帳への連絡先登録と、さらに必要な場合は迷惑メールフィルター設定で当館ドメインを拒否ではなく受信に設定してほしい」と。 昨今の迷惑メールへの対策として通信キャリアが受信のハードルを上げてきたのが原因と思われる。

令和7年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	令和7年4月	卓球台ストッパー変形、バトミントンネットの自前補修	早期ご不便解消、外注費削減
2	令和7年5月	バスケットゴールネットほころびあり。自前で新品に交換	外注費削減
3	令和7年5月	空調機の埃清掃、自前に対応	予防保全
4	令和7年6月	和室Bの扉不具合の自前補修	外注費削減
5	令和7年6月	ロビーテーブルの自前補修	外注費削減
6	令和7年7月	体育室のA・B・Cを別々の団体利用の場合、プレーに配慮しつつ通行するための通路を虎柄テープを床面に貼る(自前作業)ことで確保	団体のご要望への対応と外注費削減
7	令和7年9月	卓球台表板一部剥がれ・ストッパー変形の自前補修	外注費削減
8	令和7年11月	和室椅子のぐらつきの自前補修	予防保全
9	令和7年12月	和室の障子破れの自前貼り替え	外注費削減
10	令和8年1月	2F女子トイレのつまりの自前補修	外注費削減
11	令和8年2月	小会議室ドアハンドルの自前修理	外注費削減
12	令和8年3月	和室の障子破れの自前補修	外注費削減
13	令和8年3月	鏡を吊り下げるフックを支える壁の自前補修	外注費削減
14	令和8年3月	小・中会議室のパーティションのゴムパッキンの自前補修	外注費削減

令和7年度第1回横浜市本牧地区センター利用者会議

日 時	2025年6月18日(水) 16:00~17:00
場 所	横浜市本牧地区センター 中会議室
出席者 (敬称略)	スマイルズ からだをととのえるサークル 山手クラブ poco a poco Hama Wing 本牧 みんなの気功クラブ ピアノサークル プチ・フローラ アクア・マリン わかさクラブ パークサイドビラ自主管理組合 リリトレ タビトモ・本牧ウインズ しおフィットネス スプラウツ ふわふわ レディース脳トレ麻雀水曜会 本牧市民吹奏楽団 本もく座
議 題	・ 指定管理者より挨拶 ・ 令和6年度活動実績について ・ 令和7年度 活動計画(案)について ・ 支払に関する変更について ・ 本牧地区センターへのご意見・ご要望について ・ 次回地域連絡会のご案内
意見等	・ 支払期限が延び、余裕ができるのでありがたい。→ご意見ありがとうございます。 ・ 抽選で落選したときにHPを見ると空いていることがある。繰り上げ当選できないか？→システム改修を行う必要があるので、翌日に通常予約等の対応をお願いしたい。 ・ ヨガマットを新しいものに交換して欲しい。→例年ご意見をいただいておりますが、十分な厚みのものは高価であり新品交換は難しい。ご自分で持参するなどの対応をいただけるとありがたい。 ・ 体育室C面を利用しているが、他面の利用者、職員が通るときは気を付けてほしい。→通路を表示し動線を確保するようにします。(トラ柄テープで対応済) ・ 中会議室の鏡が歪んでいるので増設等、対応してほしい。→これも例年ご意見をいただいております。予算の関係で難しいことをご理解いただきたい。 ・ 料金未納のまま来館しない方への告知は時間をかけた方が良いのでは？→6月中にHP、館内掲出、予約時の電話案内を実施し、9月1日から施行する。 (地区センターから) 11月23日の地区センターまつりで特典付きボランティアを募集します。
その他	次回の利用者会議は令和8年2月14日(土)10:00~から行います。

令和7年度第1回地域連絡会議事録

横浜市本牧地区センター

日 時	2025年6月18日(水) 18:30~19:45		
場 所	横浜市本牧地区センター 中会議室		
出席者	会 長	■■ ■■	(本牧・根岸地区連合町内会会長/本牧元町東部町内会会長/ 本牧・根岸地区まちづくりの会会長)
	副会長	■■ ■■	(本もく座)
	委 員	■■ ■■	(第四地区南部連合町内会会長/本牧二丁目北部町内会会長)
	同	■■ ■■	(本牧小学校校長)
	同	■■ ■■	(本牧小学校共に育む会会長)
	同	■■ ■	(大鳥中学校校長)
	同	■■ ■■	(本牧山頂公園和田山地区愛護会会長)
	同	■■ ■	(本牧碁楽会)
	同	■■ ■■	(小港南公園管理委員会)
	区役所	■■ ■■■■	(中区地域振興課市民活動支援 担当係長)
		■■ ■■	(中区地域振興課市民活動支援 担当)
	清光社	■■ ■■	(指定管理者 ㈱清光社 地区センター担当)
		■■ ■■	(本牧地区センター 館長)
		■■ ■■	(本牧地区センター 副館長)
		■■ ■■	(本牧地区センター 副館長)
欠席者 (敬称略)	副会長	■■ ■■■■	(新本牧地区連合町内会会長)
	委 員	■■ ■■	(大鳥中 PTA代表)
	同	■■ ■■	(横浜市八聖殿資料館館長)
	同	■■ ■■■■	(吉川道場/中区バトミントン協会理事長)
	同	■■ ■■	(ハワイアンキルトエンゼルトランペット)
議 題	・開会 ・参加者紹介 ・議事 (1) 挨拶 ・会 長 ■■ ■■ 様 ・中区地域振興課担当係長 ■■ ■■■■ 様 ・指定管理者清光社 ■■ ■■ ・委員、事務局、自己紹介 (2) 令和7年度 委員について (3) 令和6年度 活動実績について (4) 令和7年度 活動計画(案)について (5) 支払に関する変更について (6) 本牧地区センターへのご意見・ご要望について (7) 次回地域連絡会のご案内 ・閉会		
	◆令和7年度 委員について 4月人事異動等に伴い、新委員及び区役所職員の紹介を行った。 ≪委員≫ 全員了承。		
	◆令和6年度 活動実績について 活動実績について具体的な数値と共に状況説明、併せて自主事業の紹介、利用者アンケートの報告を行った。 ≪委員≫ 特段の意見なし、全員了承。		

意見等	◆令和7年度 活動計画(案)について 前年度の実績をもとに今年度の活動計画の提案を行った。 【■■ 会長より】 ① レディース脳トレ麻雀は好評のようだが、今回はどの位のレベルを対象としているのか？ ② 受付パソコンの個人情報の表示が気になるところだが？ 「事務局」 ① 今回は初心者限定で募集しています。 ② 受付パソコンについて、個人情報の表示はありません。 ◆支払に関する変更について インターネット予約システム導入後2年が経過し、予約後の未払いキャンセル、料金未納で利用日6日以内のキャンセルの予約失効の課題が見えてきたことから、 ① 予約後の利用料金支払い期限を予約日翌週の同じ曜日までとすることで利用者にわかりやすくする ② 料金未納で利用日の6日以内のキャンセルについて、現状、料金を徴収していないが、支払い済みの利用者には返金していないことから、整合性を取るため、料金を徴収することとする。 ①、②については、6月中旬にHP、館内掲出、予約時の電話案内を実施し、9月1日から施行する。 「委員」 特段の意見なし。全員賛成。 ◆本牧地区センターへの意見・要望について、次回地域連絡会のご案内 【■■ 委員より】 小中学生と地区センターは地域活動の結びつきという点で重要な拠点だと思う。小学生には地域とのかかわりを、中学生にはルールや常識・マナーを理解する場であることを伝えていきたい。 【■■ 委員より】 支払に関する変更について、インターネット利用予約が認知され、利用されているのがよく理解できた。 「地域振興課より」 プレイルールのリニューアル、女子トイレの洋式化、ウォシュレット化がなされたが、設立から38年が経過し、あちこちガタがきている。限られた予算であるが、情報を共有しながら修理等の対応を行いたい。 「地区センターより」 先に行われた利用者会議にて、11月23日の地区センターまつりで特典付きボランティア募集を提案しました。 その他 次回の地域連絡会は令和8年2月14日(土)13:30～から行うことを了承いただいた。
-----	---

令和7年度第2回横浜市本牧地区センター利用者会議

日 時	2026年2月14日(土) 10:00~11:00
場 所	横浜市本牧地区センター 中会議室
出席者 (敬称略)	ハワイアンキルトエンゼルランペット 本もく座 体を整えるサークル 男の料理クラブ わかさクラブ リリトレ 本牧GOROPIS みんなの気功クラブ ピアノレッスン”Poco a Poco” ふわふわ アクア・マリン スプラウツ レディース脳トレ麻雀
議 題	・ 指定管理者、本牧地区センター新任館長から挨拶 ・ 令和7年度活動実績について(中間報告) ・ 令和8年度活動計画(案)について ・ 本牧地区センターへのご意見・ご要望について ・ 次回利用者会議のご案内
意見等	・ 和室利用の団体、メンバーが増え、丸椅子が足りなくなった。→舞台横の棚にあるパイプ椅子をご利用ください。なお、畳養生のためカーペットを敷いてご利用願います。 ・ 和室利用の別団体、カーペットのたたみ方で裏たたみではだめでしょうか？→元通りにたたむようお願いします。
その他	・ 次回の利用者会議は令和8年6月18日(水)を予定。

令和7年度第2回地域連絡会議事録

横浜市本牧地区センター

日 時	2026年2月14日(土) 13:30~14:30		
場 所	横浜市本牧地区センター 中会議室		
出席者	会 長	■■■■	(本牧・根岸地区連合町内会会長/本牧元町東部町内会会長/ 本牧・根岸地区まちづくりの会会長)
	副会長	■■■■	(本もく座)
	委 員	■■■■	(第四地区南部連合町内会会長/本牧二丁目北部町内会会長)
	同	■■■■	(本牧小学校校長)
	同	■■■	(大鳥中学校校長)
	同	■■■■■	(吉川道場/中区バトミントン協会理事長)
	同	■■■■	(本牧山頂公園和田山地区愛護会会長)
	同	■■■	(本牧碁楽会)
	同	■■■■	(小港南公園管理委員会)
	区役所	■■■■■	(中区地域振興課市民活動支援 担当係長)
		■■■■	(中区地域振興課市民活動支援 担当)
	清光社	■■■■	(指定管理者 (株)清光社 地区センター担当)
		■■■■■	(本牧地区センター 館長)
		■■■■	(本牧地区センター 副館長)
		■■■■	(本牧地区センター 副館長)
欠席者 (敬称略)	副会長	■■■■■	(新本牧地区連合町内会会長)
	委 員	■■■■	(本牧小学校共に育む会会長)
	同	■■■■	(大鳥中 PTA代表)
	同	■■■■	(横浜市八聖殿資料館館長)
	同	■■■■	(ハワイアンキルトエンゼルランペット)
議 題	・開会 ・参加者紹介 ・議事 (1) 挨拶 ・会 長 ■■■■ 様 ・中区地域振興課担当係長 ■■■■■ 様 ・指定管理者清光社 ■■■■■ ・本牧地区センター新任館長 ■■■■■ (2) 令和7年度 活動実績・トピックスについて (3) 令和8年度 活動計画(案)について (4) 本牧地区センターへのご意見・ご要望について (5) 次回地域連絡会のご案内 ・閉会		
	◆令和7年度 活動実績・トピックスについて 【■■■ 館長より】 特筆すべき点は、利用者増について、参議院選挙、横浜市長選挙、地区センターまつり等で利用者が大幅に増えた。期日前投票を除いても昨年を上回っている。部屋利用では、工芸室が楽器練習のヘビーユーザーにより伸び率が高い。稼働率低位・中位の料理室、和室や会議室の利用を増やし、高位の音楽室、体育室のすき間時間利用を増やすことが課題である。自主事業については、計画を上回る実績である。職員・スタッフの休館日研修で情報共有とスキルの向上を図っている。 ≪委員≫ 特段の意見なし。		

意見等	◆令和8年度 活動計画(案)について 【■■ 館長より】 数値目標については、利用者数・稼働率・利用料金とも令和7年度見込みを上回る目標としたい。それには、安心安全に気持ちよく利用できる地区センターづくり、強みを生かした継続的運用による利用者の増強、経費削減とサービス向上の両輪での取り組みに努めたい。自主事業については大型イベントによるファンづくり、来年2027年に中区制100周年、GREEN×EXPO2027が予定されており、地区センターとしての発信力、連携力を整え地域の盛り上げに貢献したい。 ≪委員≫ 特段の意見なし。
	◆本牧地区センターへのご意見・ご要望について 【■■ 委員より】 工芸室の空調を利用すると、いわゆるカビ臭く感じる。 ≪地区センターより≫ 確認するとともにご要望として承ります。 【■■ 委員より】 来期の委員に関して、後進に譲りたい。 ≪地区センターより≫ これまで委員としてご助言をいただきありがとうございました。来期の委員につきましては、地区センターから改めてご案内するとともに、小中学校に関しては2中4小でご検討いただきたい。
	◆次回地域連絡会のご案内 次回の地域連絡会は令和8年6月17日(水)18:30~から行うことを了承いただいた。

本牧地区センター 令和7年度（センターまつり）アンケート結果

この度は、アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。
この度のアンケート調査に関し、結果をご報告いたします。

実施期間:令和7年11月23日
対象者:本牧地区センターまつりご来場者
実施件数:181件

1. 本牧センターまつりについて

(1)参加の催しや認知など

①参加の催し（複数回答：292）	・ステージ発表：28% ・フリーマーケット：22% ・子ども縁日：25% ・飲食販売：14% ・野菜/花苗販売：11%
②本牧センターまつりを何で知りましたか（複数回答：206）	・館内表示：33% ・本牧地区センターだより：14% ・広報よこはま：11% ・友人・知人：22% ・ホームページ：4% ・町内会回覧板：8% ・その他：8%
③どなたといらっしゃるいましたか	・ご家族：70% ・友人・知人：18% ・一人：12%
④年齢区分	・幼児：25% ・小学生：20% ・中学生：3% ・高校生：0% ・その他学生：0% ・一般（～64歳）：38% ・一般（65歳～）：13%

(2)催しについてのご感想・ご意見・ご要望(抜粋):□は館コメント

①ステージ発表	・しっかり各クラスの説明をアナウンスしてくれるからわかりやすく楽しかった。・ミュージカルをやるのがとてもたのしかった。・たくさんのひとがみてくれたのがうれしかった。・子ども達の頑張る姿に感動しました。・毎年楽しい演奏を楽しませてもらっています。・ミュージカルが楽しみです。・オープニングの吹奏楽がカッコよかったです。・バンドが素晴らしい。・演奏がすばらしかった。・10:10～の吹奏楽はとてもよかったです。・楽しかったです。ダンスの発表がかわいかったです。・地域の方の様々な発表が見ることができて楽しかったです。・本牧市民吹奏楽団を聞きに来ました。ありがとうございます。・好きな歌を聞くことができました。楽しかったです。・毎年楽しいステージをありがとうございます。・フラダンスを毎年楽しみにしています。 ・ステージ発表とても上手でした。・いろいろな世代の発表が見ることができて楽しかったです。・子供たちの発表が楽しそうでした。他もとてもよかったです。・「思い出の歌声CLUB」興味ありました。・朗読ミュージカルの声が全体的に聞こえずもったいなかった。マイクを付けてあげたかった。 □ご参加ありがとうございます。今年もキッズからシニアまでの様々な年代の皆さまがミュージカル、吹奏楽、ダンスなど多彩な演目を披露していただきました。大変楽しくステキなステージとなりました。今後もステージ発表は、本牧地区センターまつりのメインイベントとして継続して参ります。なお、より音を楽しめるように音響システムの改善を図りたいと思います。
---------	--

②フリーマーケット	・とても楽しかった。好きな物がたくさん買えました。・いろいろ見て歩き楽しかったです。・個人の方のフリマは商品がいろいろなジャンルがあるのでたのしかったです。・フリマを出した者ですが、たくさんの子連れの方やお年寄りの方が来て楽しかったです。・掘り出し物で素敵な衣類をゲットできました！・手作り物一番好きでありがたいです。・他の人がいらなくても欲しい人がたくさんいるので、自分たちも売る側として参加したいと思いました。・孫の服が買えました。・楽しかったです。フリーマーケットはずっと続けてほしいです。 ☐ 出店者の方も利用者の方も楽しんでもいただき、うれしく思います。こちらでも継続実施したいと思います。
③子ども縁日	・子供が毎年楽しみにしています。簡単にできて何度も繰り返しやっているのもとてもいいと思いました。・3歳の娘も楽しめる企画が嬉しかったです。・混み合うこともなくスムーズにゲームができました。スタッフも優しく丁寧でした。・こどもがたのしそうにしていました。・スタッフが優しく接してくれたので、子どもが喜んでよかったです。・先にチケットを購入するのでゲームがスムーズにできてよかった。 手作りイベントですが、各内容も子どもが楽しめて景品もあってよかったと思います。・つりぼりがたのしかったです。来年もまたやってほしいです。・勝ち負けがなく景品がもらえるから楽しい。・景品の種類が多くて楽しかった。・小さい子から小学生まで楽しめるゲームで景品も喜んでいてよかった。 ☐ 今年は、スムーズに運営できたこと、様々な景品を用意して小さいお子様から小学生まで楽しんでもいただいたこと、とてもよかったと思います。スタッフの対応もおほめいただき励みになります。来年も楽しみにしてください。
④飲食販売	・いろいろあって昼ごはんによかった。・飲食販売も普段行けない遠いお店も来ていたり地域のお店も来ていたりで楽しめました。・フランクフルト 100 円はうれしかった。・カレーがおいしかったです。・とても美味しそうなコッペパンが売られてました。帰ってから食べるのが楽しみです。 ☐ 多彩なメニューどれも美味しく召し上がっていただき嬉しく思います。
⑤野菜・花苗販売	・シクラメンを2鉢すぐ購入。・花がもっと多くなるとうれしいです。・多肉植物、野菜はお手頃に購入できるのがよい。・大変よかった。野菜が安かった。また来ます。・新鮮な野菜が買えてよかった。 ☐ 野菜は安さと新鮮さを評価していただきありがとうございます。花苗等は「GREEN×EXPO2027」も踏まえ、継続実施したいと思います。
総合的感想など	・地元のふれあいの場としてとてもよい機会と感じました。・本日は知り合いも参加し応援したく伺いましたがとても感動しました。・ありがとうございました。(可愛かったです。衣装も工夫され可愛く素敵でした)・去年も参加しましたが地域密着型のイベントでほんわかした雰囲気でも子供も楽しめました。 ☐ 今年も 1500 人弱の皆さまにご来場いただきました。ありがとうございました。今後も地元の皆さまと手づくりで温かみのあるイベントとして継続して参りますのでよろしく願いいたします。

2. 本牧地区センターについてのアンケート

(1)-1 年齢	～15 歳：17% 16-19 歳：1% 20 代：1% 30 代：25% 40 代：28% 50 代：5% 60 代：10% 70 代：9% 80 代：5%
(1)-2 お住まい	中区：89% 横浜市内：8% 神奈川県内：1% その他：2%
(1)-3 交通手段	徒歩：35% 自転車・バイク：34% バス・電車：15% 自家用車：16%
(1)-4 ご利用頻度	毎日：3% 週1-2回：27% 月1-2回：40% 年数回：22% 数年に1回：5% 初めて：3%
(1)-5 ご利用目的	スポーツ：11% 文化活動：12% 学習：9% 読書：31% 会議：1% 娯楽：8% 育児：18% その他：10%
(1)-6 利用施設	体育室：16% 会議室：8% 料理室：4% 工芸室：4% 音楽室：3% プレイルーム：28% 1階ロビー：28% 2階娯楽コーナー：5%
(2)-1 館内の清潔さ	満足：66% やや満足：20% ふつう：11%
(2)-2 スタッフの対応	満足：69% やや満足：20% ふつう：11%
(2)-3 スタッフの言葉づかい	満足：71% やや満足：19% ふつう：10%
(2)-4 施設の使いやすさ	満足：63% やや満足：24% ふつう：13%
(2)-5 利用理由	利便性：43% 料金：11% 予約：4% サービス：5% 設備：15% イベント：19% その他：3%

※(2)-1～4 は、一部回答につき誤読の可能性が高いことから読み替えております

3. 本牧地区センターへのご意見・ご要望：□は館コメント

項目	ご意見・ご要望
プレイルーム	・プレイルームが少し新しくなって使いやすくなりました。・いろいろとアップデートして下さってありがたいです！・土・日もプレイルームが開いていて助かります。夜も遅くまで利用できるのが嬉しいです。 ・プレイルームが寒いときがある。 □2024 年 11 月のリニューアル以降利用者が急増。大変多くの皆さまにご利用いただいております。空調は全館空調なのできめ細かい対応は難しいのですが、暑いとき・寒いときはスタッフにお申し出ください。
自主事業	・興味ある講座など参加したいものも多く、いつも楽しみにしています。 ・もっと親子で調理するイベント（料理系）が増えたらいいと思います。・子ども向けのイベントを増やしてください。 □ありがとうございます。親子で参加できる料理イベントや子ども向けのお話し会なども実施していますので、「広報よこはま」やホームページをチェックしてみてください。
体育室	・卓球、バドミントンを以前やっていたのですが、靴を履きかえないと駄目だったので、利用しなくなりました。今はどんな状況ですか。 ・バスケの個人利用の時間を増やしてほしい。 □体育室の入室には、体育館履きが必要です。体育室では卓球台やバドミントンポールなど重い器具もあり、ご利用者のケガなどの未然防止の観点ならびに床面保護の観点から必須としています。ご理解いただきたくお願い申し上げます。 個人利用につきましては、ニーズとともにその種目の多様性も大事と考えております。卓球は

	子どもからシニアまで無理なくできる種目ということで個人利用の機会を相対的に多くしています。
音楽室	・楽器利用可能な部屋を増やしてほしい □ピアノをご利用の場合は、音楽室しかありませんが、サクソ・バイオリン・ギターなどの持参楽器の演奏で少人数や個人練習なら「工芸室」が料金面でもおすすめです。
支払い	・利用料のネット決済ができるとよい。 □地区センターは、お近くにある施設で利用料金も数百円が大半ですので、受付で現金でのお支払いをお願いしています。ネット決済導入はシステム対応費用や決済手数料などの問題もありリーズナブルな利用料金維持のためにはすぐに難しいと認識しております。
スタッフ	・スタッフの方がいつも丁寧でステキです。いつもありがとうございます。 ・スタッフの方の対応が気になることがありますが、それ以外はとても良い施設だと思います。 □休館日には「接遇」などサービス向上のための研修を行い、対応力向上に努めています。不十分な点があれば今後ご指摘お願いします。

本牧地区センター 令和7年度（2回目）アンケート結果

この度はお忙しい中、アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。
この度のアンケート調査に関し、結果をご報告いたします。

実施期間：2026年2月

対象者：本牧地区センター利用者

実施件数：162件

設問1 館内の清潔さについて	件数	割合
満足	99	61.5%
やや満足	39	24.2%
ふつう	22	13.7%
やや不満	0	0.0%
不満	1	0.6%
合計	161	

設問2 職員の対応	件数	割合
満足	113	70.2%
やや満足	30	18.6%
ふつう	15	9.3%
やや不満	3	1.9%
不満	0	0.0%
合計	161	

設問3 職員の言葉遣い	件数	割合
満足	115	71.4%
やや満足	33	20.5%
ふつう	10	6.2%
やや不満	1	0.6%
不満	2	1.2%
合計	161	

設問4 施設・設備の使いやすさ	件数	割合
満足	85	52.8%
やや満足	38	23.6%
ふつう	34	21.1%
やや不満	3	1.9%
不満	1	0.6%
合計	161	

設問5 当施設を選んだ理由(複数回答可)	件数	割合
サービス	17	5.9%
利便性	113	39.2%
料金	89	30.9%
設備の充実	32	11.1%
予約が取りやすかったから	37	12.8%
その他	0	0.0%
合計	288	

設問6 ご自身のことについて	件数	割合
①ご年齢		
15歳以下(中学生迄)	18	12.7%
16～19歳	5	3.5%
20歳代	3	2.1%
30歳代	3	2.1%
40歳代	20	14.1%
50歳代	26	18.3%
60歳代	25	17.6%
70歳代	34	23.9%
80歳以上	8	5.6%
合計	142	

設問7 ご自身のことについて	件数	割合
②お住まい		
中区	121	85.8%
横浜市内	19	13.5%
神奈川県内	1	0.7%
神奈川県がい	0	0.0%
合計	141	

設問8 ご自身のことについて	件数	割合
③どの交通手段で来館されましたか(複数回答可)		

設問9 ご自身のことについて	件数	割合
④どのくらいの頻度で利用されていますか		

本牧地区センター 令和7年度（2回目）アンケート結果

この度はお忙しい中、アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。
この度のアンケート調査に関し、結果をご報告いたします。

実施期間：2026年2月

対象者：本牧地区センター利用者

実施件数：162件

徒歩	67	41.9%
自転車・バイク	50	31.3%
バス	17	10.6%
電車	3	1.9%
自家用車	23	14.4%
その他	0	0.0%
合計	160	

ほぼ毎日	3	2.1%
週1～2回	53	37.6%
月1～2回	68	48.2%
年に数回	15	10.6%
年に1回	1	0.7%
数年に1回	0	0.0%
初めて	1	0.7%
合計	141	

設問10 ご自身のことについて 5 日頃、どなたといらっしゃいますか(複数回答可)	件数	割合
一人	45	26.5%
家族、親族	35	20.6%
友人、知人	48	28.2%
団体・サークル	42	24.7%
合計	170	

設問11 ご自身のことについて 6 当施設の情報は何て知りましたか(複数回答可)	件数	割合
館内掲示	32	21.5%
本牧地区センターだより	15	10.1%
広報よこはま	22	14.8%
友人・知人	31	20.8%
ホームページ	38	25.5%
町内会掲示・回覧板	3	2.0%
その他	8	5.4%
合計	149	

設問12 ご自身のことについて 7 日頃、どのような目的で利用されますか(複数回答可)	件数	割合
スポーツ	67	36.2%
文化活動	44	23.8%
学習	19	10.3%
読書	15	8.1%
会議	5	2.7%
娯楽	22	11.9%

設問13 ご自身のことについて 8 日頃、どこを利用されますか(複数回答可)	件数	割合
体育室	62	31.2%
会議室	31	15.6%
料理室	7	3.5%
工芸室	24	12.1%
和室	22	11.1%
音楽室	24	12.1%

ご興味のある自主事業・イベント・講座	回答
手芸、体操、英会話（ネイティブ）、料理実習（薬膳等）、中国語講座、子どもへの卓球教室、フレイル予防、生きがい講座、手話教室、ピックルボール教室、ハーモニカ講座	貴重なご意見を頂きありがとうございます。今後の講座企画の参考にしたいと思います。
吹奏楽を観に来たい	ありがとうございます。 好評の年2回のビッグ・コンサート（2月のスプリングコンサート、12月のウィンターコンサート）は引き続き開催する予定です。楽しみにしてください。

ご意見・ご要望	回答
いつも気持ちよく使わせていただき、スタッフの皆様にお礼申し上げます。	お褒めの言葉をありがとうございます。 地区センターの職員一同はこの言葉を励みにして、引き続き利用者目線に立ちましたサービスを提供してまいります。
カウンタ受付は非常に良く可愛くていやされる。	
楽器練習ができるのが良い。	ありがとうございます。 楽器練習は、音楽室の他に工芸室（隣り合わせの部屋がない）でもできます。また、音楽室ではグランドピアノが弾けます。工芸室は、少人数ないし個人の練習でよくご利用頂いております。
駐車1台は確保してほしい。	ご不便をおかけしております。当館は利用者向け駐車場のない施設であり、車利用の方には近隣駐車場をご紹介します。 但し、障がい者用と業者用に2台分のスペースがあり、ここに空きがあり、大型器材等の搬出入がある場合に限り、1団体1台まで利用可能です。料金支払い時に申請ください。
WiFiの接続時間の延長（60分→90分）	ご意見ありがとうございます。 回線の圧迫を避けるため、接続時間に制限を設けておりますが、接続は「1日2時間まで」可能です。なお、多くのユーザが接続状態のまま機器を放置すると、通信速度が遅くなります。
卓球台の原状復帰は実際の利用状況を見てほしい（床に傷が付く、時間がかかる）	ご意見ありがとうございます。 基本は原状復帰ですが、同じ種目が続くようなケースでは、「次に利用する団体と合意が取れれば、現状復帰しないで良しとする」で運用しております。
体育室のフェンス（防球ネット）が重く指を挟む危険あり。軽いフェンスは卓球用具にある。	ご意見ありがとうございます。 防球ネットで指を挟まないように屈折部にカバーを付けております。無理のない運搬をして頂ければありがたいです。
工芸室を長時間占有している利用者がいる。	ご意見ありがとうございます。 抽選申込(2か月先同日の抽選申込)は1日2コマ（体育室は基本1コマ）までです。利用予約(抽選後、2か月先以内の予約)については特にコマ数制限を設けておりません。今後工芸室の稼働率がもっと上がってくれば検討いたします。
トイレが汚い	ご意見ありがとうございます。 1F正面のトイレは中図書館が管理しております。トイレが汚いというご意見は、中図書館に伝えておきます。

ご興味のある自主事業・イベント・講座	回答
朝の体育室で清掃されていない時がある	ご意見ありがとうございます。 前日の夜ないし個人利用の時間帯に汚れたケースだと思います。利用者が清掃をし、スタッフが清掃後の状態を確認し、汚れがあれば一緒にきれいにするという流れで清掃管理していますが、抜けがあったということです。今後気をつけて参ります。
1Fロビーのテーブルの上に虫がいる。	ご意見ありがとうございます。 今回、たまたま正反対の意見が同時に出了ましたが、虫にからむ植栽についても同様です。植栽に賛成の人と反対の人が出しています。館としては、地球環境保護の一貫として植栽は多すぎない程度に配置して行きた
1Fロビーの植木の虫は大事にしてほしい。	く、ご理解を賜りたく存じます。
リサイクルBOX（古紙、古布）の設置	ご意見ありがとうございます。 当館では古紙・古布の回収を扱うことは考えておりません。なお、横浜市の環境政策への協力として、おくすりシートとプリンタカートリッジの回収BOXは設置しております。

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己評価
利用者サービス	(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映			
	■利用者ニーズの把握方法(P.12)			
	●ご意見箱・横浜市民の声/随時	継続	継続	B
	●アンケート 利用団体/随時 利用者/年1回	継続	継続	B
	●会合への参加(自治会等)/年2回	継続	継続	B
	●中区他施設との情報共有	自主事業を通じ情報共有・共催事業を強化、 中区民活動支援協会館長会に参加	継続	B
	■苦情対応体制の構築と苦情対応(P.12)			
	●苦情対応マニュアルの更新/年1回	継続	継続	B
	●苦情等のデータ化/随時	継続	継続	B
業務運営	オ 利用者サービス向上の取組(P.12)			
	■全職員の資質向上による利用者対応			
	●業務マニュアルの更新/年1回	支払い期限の変更、失効(無断キャンセル)ゼロ化対策追加、受付簿改訂など	継続	A
	■施設の魅力向上・利便性向上の取組み			
	●お湯ボットの設置	継続	継続	B
	●空気清浄器の設置/プレイルーム	継続	継続	B
	●不要品交換の掲示板設置	個人情報保護の観点より令和7年5月廃止		
	●チェス・UNO・知恵の輪、等の無料貸出し	継続(古いものを入れ替え利用者増加)	継続	A
	●健康やボランティアに関する情報を整備	継続	継続	B
	●障がい者によるパンの販売 (オリブ工房からの出張販売)	継続(パン屋のおやじの販売継続)	継続(パン屋のおやじの販売継続)	B
	●血圧測定器・体重計の設置	継続	継続	B
	■快適な利用環境の提供			
	●巡回清掃/日3回、6S活動の徹底	継続	継続	B
	●塩素系溶液による清掃/随時 (主に茶器、什器備品)	継続	継続	B
	●老眼鏡の設置	継続	継続	B
	●受付に耳マーク・筆談機の設置	継続	継続	B
	■無料Wi-Fiスポットの設置			
	●設備更新による接続環境の改善/対象年齢の見直し	継続		B
	(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制			
	■管理運営体制			
	●館長/1名	継続(R8/2に館長交替)	継続	B
	●副館長/2名	継続	継続	B
	●コミュニティスタッフ/12名	継続	継続	B
	●クリーンスタッフ/2名	継続	継続	B
	■情報共有と業務品質確保に向けた会議(P.6)			
	●朝礼/毎日	継続	継続	B
	●安全衛生推進会議/月1回	継続	継続	B
	●運営会議/月1回 (館長・副館長、本社統括担当者等)	継続	継続	B
	●館長連絡会議/年4回 (清光社主管 地区センター館長会議)	継続	継続	B
	●地区センター委員会/年2回	継続(出席者をオープン化)	継続	B
	●利用者会議/年2回	継続	継続	B
	ウ 緊急時の体制と対応計画(P.9)			
	■施設設備の故障、事故、犯罪等を予防する具体的な計画や体制			
	●危険源改善箇所申告書の更新/毎月	継続	継続	B
	●危機管理マニュアルの更新/年1回	継続(土砂災害対応を追加)	継続	B
	■防災計画を踏まえた発災時対応や防災への取組み			
	●防災訓練の実施/年2回	継続	継続	B
	●AED講習の受講/全職員、資格全員取得	継続	継続	B
	●富士山火山活動時の活動用具の準備	(指定管理者事業計画から)提案 火山灰除去作業の必要用具を常備する	継続	B
	(4)ア 設置理念を実現する運営内容(P.10)			
	■目標数値の設定			
	●利用者数/年 75,000人(期日前投票5,000人を除く) と	107,502人。期日前投票29,105人を除くと、 78,397人(達成率112.0%)	大型イベントによる集客、新規団体作り、サービス向上を推進	A
	●稼働率 53% (コマベース) 48.5%(時間ベース)	コマベース 57.1%(達成率107.7%) 時間ベース 53.2%(達成率109.7%)	事後サークル化新規団体作り(和室、料理室等)、 すき間利用の促進(体育室、音楽室、工芸室等)	A
	●指定管理者有責事項/0件	継続	継続	B
	■品質確保のセルフモニタリングの実施			
	●館長/月1回	継続	継続	B
	●統括担当者/年1回	継続	継続	B
	イ 利用促進策(P.10)			
	■多様な広報活動・利用促進活動の実施			

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己評価
	●広報よこはま中区版/毎月	継続	継続	B
	●地区センターだより/四半期ごと	継続	継続	B
	●ホームページ/随時	継続	継続	B
	●ポータルサイト/随時	継続	継続	C
	●テレビ神奈川・神奈川新聞、タウンニュース等/随時	継続	継続	B
	●ポスティング/随時	継続	継続	C
	●施設利用説明会/随時	継続	継続	B
	■新規サークル設立支援			
	●新規サークル設立	継続	継続	B
	■読書活動推進の取組み			
	●読書フェスティバルへの参加	継続	継続	B
	●中図書館との連携	継続	継続	B
	●市民読書の日に読み聞かせイベント、夜の読書会(成人対象)を実施	継続	継続	B
	■日常運営の創意工夫による利用促進の取組み			
	●期間限定で予約のないロビー(1F,2F)を学習スペースとして開放/随時	継続	継続	B
	●季節に合わせた館内装飾(正月、七夕、クリスマス等)	継続(サークルの作品展示も増やす)	継続	A
	●活動条件により利用優先回数を拡大	継続(特別優先団体)	継続	B
	●作品展示・活動発表(地区センターフェスタ以外)の拡充	継続	継続	B
	ウ 利用料金の設定について			
	■利用料金設定について			
	●当日の1時間単価貸し	継続	継続	B
	■利用促進につなげる割引等の実施			
	●スタンプカード割引の導入 和室、料理室	実施に向け検討	検討	C
	●新規サークル優先予約	継続(体験利用、事後サークル)	継続	A
	学割(高校生・大学生学生証の提示10%割引)	検討	検討	C
	夜間割引(夜間の稼働率向上の為(10%))	検討	検討	C
	住民票等区役所で発行する各種証明書郵送セット	検討	検討	C
	印紙、切手の用意	検討	検討	C
	キ 本市重要施策に対する取組(P.13)			
	■情報公開			
	●事業計画書/年1回	継続	継続	B
	●事業報告書/年1回	継続	継続	B
	上記をホームページで公開	継続	継続	B
	■環境への配慮			
	●緑のカーテンの設置/夏半年1回	継続	継続	B
	●うちわの設置/夏半年1回	継続	継続	B
	■市内中小企業優先発注/随時			
	●市内中小企業優先発注/随時	継続	継続	B
	■地元中学校の職業体験受入/年1回			
	●地元中学校の職業体験受入/年1回 (個別に対象校にアプローチ)	継続(但し、R7は大鳥中学校からの派遣なし)	継続(大鳥中学校のボランティア活動の受入検討)	B
	■食育・地産地消の取組み			
	●地元食材を活用した料理教室の実施	検討	検討	B
	(5) 自主事業計画			
	■インフォメーションボードの設置(P.14)			
	●ボランティア・サークル団体等の紹介/年1回	継続	継続	B
	■本牧地区センターまつりを秋または春に実施。年1回			
	●中図書館・オリブ工房との連携開催	継続(オリブ工房は保護者意向で別日開催)	継続	B
	■アウトリーチ活動/年1回			
	●山頂公園、本もく座との連携	継続(多数実施)	継続	A
	■自主事業計画			
	●年285回(自主事業計画参照)	341回(達成率119.6%)	回数よりも内容・質の充実を図る	A
	(6) 施設の維持管理計画			
	■維持管理年間作業計画の策定(P.15)			
	中図書館の計画に協力	継続	継続	B
	■貸出備品の保守点検業務(P.15)			
	●備品管理簿の照合/年1回	継続	継続	B
教育	事業計画書 (3)イ 個人情報保護等の体制と研修計画			
	■個人情報保護責任者の設置(P.8)			
	●館長を個人情報保護責任者として任命	継続	継続	B

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己評価
	■個人情報保護マニュアルの整備と遵守			
	●個人情報保護マニュアルの更新/年1回	継続	継続	B
	●理解度チェックテストの実施/年1回	継続	継続	B
	●機密保持誓約書の取り交わし/入社時	継続	継続	B
	■個人情報漏洩対策			
	●個人情報漏洩賠償保険の加入/年1回	継続	継続	B
	■セルフモニタリング・監査の実施			
	●統括責任者/年1回	継続	継続	B
	■研修体制・具体的な計画(P.8)			
	●指定管理者知識研修/年1回	継続	継続	B
	●人権研修/年1回	継続	継続	B
	●接遇向上研修/年1回	継続	継続	B
	●個人情報保護研修/年1回	継続	継続	B
	●コンプライアンス研修/年1回	継続	継続	B
	●サービス介助研修/年1回	職員取得検討	継続	C
	●障がい者対応研修/年1回 (オリブ工房との連携)	R8/3に休館日研修にて見学も含め実施	継続	A
	●防災訓練・避難訓練・事故対応訓練/年2回	継続	継続	B
	●公共建築物管理者研修/年1回	継続	継続	B
	●横浜市の事例発表会/年1回	継続	継続	B
	●安全衛生管理者会議/年4回	継続	継続	B
	■資格取得支援			
	●サービス介助手/1名 (館長・副館長の資格取得を目指す)	取得に向け検討	継続	C
	●横浜防災ライセンスリーダー (館長・副館長の資格取得を目指す)	継続	継続	C
財務	事業計画 (7)ア 収入計画の考え方(P.16)			
	■収入計画の設定			
	●利用料金/4,100千円	R7実績 4,313千円(達成率105.2%)	稼働率改善策に同じ	B
	●自主事業収入/1,800千円	R7実績 2,233千円(達成率124.1%)	回数よりも内容・質の充実を図る	B
	●雑入/1,000千円	R7実績 934千円(達成率93.4%)	猛暑による自販機収入増を期待	B
	イ 増収策について(P.16)			
	■雑入の増収策			
	●文房具の販売	削除		
	●ケータイ充電サービス	継続	継続	B
	●バナー広告/2件	継続	継続	B
	ウ 支出計画(P.17)			
	■支出計画管理体制の構築			
	●原価管理分析と改善徹底/月1回	継続	継続	B
	■自主事業での工夫			
	●魅力ある講座設定と参加料の設定	継続	継続	B
	■収入利益の還元			
	●社会福祉協議会等への寄付/10万円	継続	継続	B
その他 (上記4つの 視点以外の 項目があれば追記)	■地域まつり、イベント等への参加			
	●インターネット予約の導入	継続	継続	B
	■地域まつり、イベント等への参加 地域活動・イベントへの参加 (さくら祭り、かぼちゃ祭り、お馬流し他)			
利用者等の 意見	■利用者の意見			
	●利用者からの意見・要望はできるだけ迅速に対応	継続	継続	B
		ご意見の内容	対応方向	
		支払い方法で、現金払い以外に口座振替、振込、クレジットカードなどの追加を要望。	支払い手段の拡充は、システム導入・変更の費用等から難しいと回答。なお、支払い期限は予約日から7開館日以内に8開館日以内に變更す	B
		改装プレイルームで、おもちゃやマットレスのすき間などに埃やゴミがたまり不衛生である。(他館でのクレームであったが改装施設共通)	従来からの床拭きや玩具等の水洗い・水拭き・消毒に加え、マット間のゴミ清掃を定期化。また、部屋内にアルコール、ハンディモップ、クロスを設置。	B
		ビックルボール利用を制限なしに認めてほしい。(当館では昔への懸念から全面利用のみ認めていた)	全面利用のみから制限なしにする。1/3面、2/3面も可能とする。なお、令和8年度まではトライアル期間として状況によっては制度を見直す、に改める	B
		予約システムで当選・承認メールが届かないという問合せが重なる。	当館アドレスの利用者アドレス帳への連絡先登録、迷惑メールフィルターでの受信設定をお願いする。	B
<< 自己評価 >>				

A:計画、目標を上回って実施

B:計画、目標を保持して実施

C:計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載